注３ **大学番号：私０６１**

届出

［平成２８年度設置］

計画の区分： 学部の設置

注１

千葉工業大学　創造工学部

注２

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人千葉工業大学
平成３０年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名　総務部　総務課

職名・氏名　総務課長（ソウムカチョウ）　畑（ハタ）　憲作（ケンサク）

電話番号　０４７−４７８−０２０８

（夜間）　０４７−４７５−２１１１

ＦＡＸ　０４７−４７８−０２５９

ｅ−mail　soumu@p.chibakoudai.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「○○大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には，表題には設置時の旧名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて，現在の名称を記載してください。
例）　○○大学　△△学部　□□学科
（◇◇学部（平成◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・学部の設置の場合：「○○大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「○○大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「○○短期大学　△△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「○○大学大学院　○○研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「○○大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

３　大学番号の欄については，平成２９年３月３１日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

創造工学部

＜建築学科＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１

２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５

３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２

４．ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４

５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１６

６．留意事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４１

７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４２

＜都市環境工学科＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４４

２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４８

３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５５

４．ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５７

５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５９

６．留意事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８３

７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８４

＜デザイン科学科＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８６

２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９０

３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９７

４．ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９９

５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０１

６．留意事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２４

７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２５

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

学校法人千葉工業大学

（2）大　学　名

千葉工業大学

（3）大学の位置

（津田沼校舎）
〒２７５－００１６
千葉県習志野市津田沼２丁目１７番１号
（新習志野校舎）
〒２７５－００２３
千葉県習志野市芝園２丁目１番１号

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（セトクマ　オサム） 瀬戸熊　修 （平成24年2月）		
学　　長	（コミヤ　カズヒト） 小宮　一仁 （平成24年6月）		
学 部 長	（テラキ　アキヒロ） 寺木　彰浩 （平成28年4月）		
学科長等	（サトウ　フミアキ） 佐藤　史明 （平成28年4月）	（モチヅキ　エツコ） 望月　悦子 （平成30年4月）	学内人事異動のため（30）

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２９年度に報告済の内容　→（29）
平成３０年度に報告する内容　→（30）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は，各職に相当する職名の方を記載してください。

（５） 調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・ なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
・ 様式は，平成２７年度開設の４年制の学科の場合（平成３０年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
		年	人	年次 人	人	
創造工学部 建築学科 学士（工学）	工学関係	4	140	－	560	

（注）・ 定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

（５）－② 調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
Ａ 入学定員	140人	－人 （ － ） [－]	140人	－人 （ － ） [－]	140人	－人 （ － ） [－]	1.16倍	
志願者数	5,304 （ － ） [4]	－ （ － ） [－]	5,291 （ － ） [1]	－ （ － ） [－]	5,250 （ － ） [1]	－ （ － ） [－]		
受験者数	5,176 （ － ） [3]	－ （ － ） [－]	5,169 （ － ） [1]	－ （ － ） [－]	5,147 （ － ） [1]	－ （ － ） [－]		
合格者数	556 （ － ） [1]	－ （ － ） [－]	435 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	601 （ － ） [1]	－ （ － ） [－]		
Ｂ 入学者数	168 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	159 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	162 （ － ） [1]	－ （ － ） [－]		
入学定員超過率 Ｂ／Ａ	1.20		1.13		1.15			

（注）・ 数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・ （ ）内には，編入学の状況について**外数で**記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，(( ))書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「－」を記入してください。
・ [ ]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・ 転入学生は記入しないでください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・ 「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで記入してください。
・ 「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	168 [0] (－)	－ [－] (－)	164 [0] (5)	－ [－] (－)	168 [1] (6)	－ [－] (－)	平成29年度在学者2年次、転部転科制度による転入者3名（H29） 平成30年度在学者2年次、転部転科制度による転入者1名、転出者1名（H30）
２年次			163 [0] (－)	－ [－] (－)	163 [0] (11)	－ [－] (－)	
３年次					155 [0] (－)	－ [－] (－)	
４年次							
計	168 [0] (－)		327 [0] (5)		486 [1] (17)		

（注）・　数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際，備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数**を記入してください。
・（　）内には，留年者の状況について，内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	168 人	2 人	平成27年度	－ 人	－ 人	
			平成28年度	2 人	0 人	進路変更(2人)
平成29年度	327 人	8 人	平成27年度	－ 人	－ 人	
			平成28年度	7 人	0 人	学力不足(1人)、経済的理由(1人)、除籍(1名)、進路変更(4名)
			平成29年度	1 人	0 人	学力不足(1人)
平成30年度	486 人	1 人	平成27年度	－ 人	－ 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	1 人	0 人	経済的理由(1人)
			平成30年度	0 人	0 人	
合　計	981 人	11 人				

（注）・ 数字は，平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- 各年度の在学者数については，該当年度に在学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）
- 内訳については，退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（〇人）」というように，その人数も含めて記入してください。

（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{168} = \boxed{1.19}\ \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{8}{327} = \boxed{2.44}\ \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{486} = \boxed{0.2}\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜創造工学部　建築学科＞

（１）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	教養基礎科目	コミュニケーションスキル	ステップアップ・イングリッシュ1	1前		1							9
			英語コミュニケーションA1	1前		1							7
			ステップアップ・イングリッシュ2	1後		1							9
			英語コミュニケーションA2	1後		1							7
			英語コンプリヘンションA1	2前		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションA1	2前		1							3
			英語コンプリヘンションA2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションA2	2後		1							3
			センテンス・ストラクチャ1	1前		1							6
			英語コミュニケーションB1	1前		1							4
			センテンス・ストラクチャ2	1後		1							6
			英語コミュニケーションB2	1後		1							4
			アドバンスト・コンプリヘンションB1	2前		1							9
			アドバンスト・コミュニケーションB1	2前		1							5
			アドバンスト・コンプリヘンションB2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションB2	2後		1							7
			英語コンプリヘンションC1	1前		1							2
			英語コミュニケーションC1	1前		1							9
			英語コンプリヘンションC2	1後		1							7
			英語コミュニケーションC2	1後		1							9
			アドバンスト・コンプリヘンションC1	2前		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションC1	2前		1							3
			アドバンスト・コンプリヘンションC2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションC2	2後		1							3
			日本語表現法	1前	1								10
		情報リテラシー	情報処理	1前・後	2								3
		人間力養成	スポーツ科学	1前・後	2								9
			初年次教育	1前	1			1					
			キャリアデザイン1	1前	1								1
			キャリアデザイン2	1後	1								1
			キャリアデザイン3	3前	1								1
	教養共通科目	国際理解	異文化理解	1前・後 2前	2								6
			言語と文化1	1前・後 2前	2								9
			言語と文化2	1前・後 2前	2								9
			グローバル時代の法	3前・後 4前		2							3
			国際社会論	3前・後 4前		2							3
		人間・社会・自然の理解	哲学	1前・後 2前		2							3
			倫理学	1前・後 2前		2							3
			文学と芸術	1前・後 2前		2							4
			歴史と人間	1前・後 2前		2							2
			心理学	1前・後 2前		2							1
		人間・社会・自然の理解	身体と健康の科学	1前・後 2前		2							5
			憲法と社会	1前・後 2前		2							3
			政治と社会	3前・後 4前		2							2
			経済学	3前・後 4前		2							3
			現代社会論	1前・後 2前		2							5
			科学技術史	1前・後 2前		2							2
			環境科学概論	1前・後 2前		2							3
			生命科学	3前・後 4前		2							2
			地球科学	3前・後 4前		2							3
			物理の世界と先端技術	3前・後 4前		2							8
			物質科学	3前・後 4前		2							3
		総合	課題探究セミナー	2後		2							19
			総合学際科目	2後		2							17
	教養特別科目		イングリッシュアクティブラーニング1	3前		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング2	3後		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング3	3前・後 4前・後		1							2
			スポーツアクティブラーニング	3前・後 4前・後		2							5
			ソーシャルアクティブラーニング	1・2・3・4		1							1
			国際インターン	1・2・3・4		1							1
			国内インターン	1・2・3・4		1							1
			ボランティア	1・2・3・4		1							1
			総合科学特論	4前・後		2							5

【平成３０年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	教養基礎科目	コミュニケーションスキル	ステップアップ・イングリッシュ1	1前		1							15
			英語コミュニケーションA1	1前		1							15
			ステップアップ・イングリッシュ2	1後		1							11
			英語コミュニケーションA2	1後		1							19
			英語コンプリヘンションA1	2前		1							15
			アドバンスト・コミュニケーションA1	2前		1							14
			英語コンプリヘンションA2	2後		1							15
			アドバンスト・コミュニケーションA2	2後		1							14
			センテンス・ストラクチャ1	1前		1							16
			英語コミュニケーションB1	1前		1							22
			センテンス・ストラクチャ2	1後		1							21
			英語コミュニケーションB2	1後		1							28
			アドバンスト・コンプリヘンションB1	2前		1							20
			アドバンスト・コミュニケーションB1	2前		1							21
			アドバンスト・コンプリヘンションB2	2後		1							16
			アドバンスト・コミュニケーションB2	2後		1							14
			英語コンプリヘンションC1	1前		1							7
			英語コミュニケーションC1	1前		1							4
			英語コンプリヘンションC2	1後		1							7
			英語コミュニケーションC2	1後		1							2
			アドバンスト・コンプリヘンションC1	2前		1							6
			アドバンスト・コミュニケーションC1	2前		1							4
			アドバンスト・コンプリヘンションC2	2後		1							5
			アドバンスト・コミュニケーションC2	2後		1							3
			日本語表現法	1前	1								14
		情報リテラシー	情報処理	1前・後	2								4
		人間力養成	スポーツ科学	1前・後	2								9
			初年次教育	1前	1								1
			キャリアデザイン1	1前	1								1
			キャリアデザイン2	1後	1								1
			キャリアデザイン3	3前	1			1					
	教養共通科目	国際理解	異文化理解	1前・後 2前	2								12
			言語と文化1	1前・後 2前	2								13
			言語と文化2	1前・後 2前	2								13
			グローバル時代の法	3前・後 4前		2							3
			国際社会論	3前・後 4前		2							6
		人間・社会・自然の理解	哲学	1前・後 2前		2							3
			倫理学	1前・後 2前		2							3
			文学と芸術	1前・後 2前		2							3
			歴史と人間	1前・後 2前		2							2
			心理学	1前・後 2前		2							2
		人間・社会・自然の理解	身体と健康の科学	1前・後 2前		2							6
			憲法と社会	1前・後 2前		2							3
			政治と社会	3前・後 4前		2							3
			経済学	3前・後 4前		2							3
			現代社会論	1前・後 2前		2							4
			科学技術史	1前・後 2前		2							2
			環境科学概論	1前・後 2前		2							5
			生命科学	3前・後 4前		2							2
			地球科学	3前・後 4前		2							3
			物理の世界と先端技術	3前・後 4前		2							5
			物質科学	3前・後 4前		2							2
		総合	課題探究セミナー	2後		2							23
			総合学際科目	2後		2							13
	教養特別科目		イングリッシュアクティブラーニング1	3前		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング2	3後		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング3	3前・後 4前・後		1							1
			スポーツアクティブラーニング	3前・後 4前・後		2							14
			ソーシャルアクティブラーニング	1・2・3・4		1							1
			国際インターン	1・2・3・4		1							1
			国内インターン	1・2・3・4		1							1
			ボランティア	1・2・3・4		1							1
			総合科学特論	4前・後		2							5

【認可時又は届出時】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	専門基礎科目	世界の文化と建築	1前	2			6	4		1		
		創造工学基礎演習1	1前	2				1		1		4
		創造工学基礎演習2	1後	2				3				4
		建築のための人文社会	1前	2								2
		建築のための英語	4前		2			1		1		1
		物理学基礎	1前		2							3
		化学基礎	1前		2							2
		数学基礎	1前		2							3
		微分積分	1後		2							3
		基礎統計学	1後		2							2
		線形代数	1後		2							2
		物理学実験	1後		2							9
		化学実験	1後		2							3
	専門基幹科目	日本建築史	2前	2				1				
		西洋建築史	2後	2				2				
		建築設計1	2前	3			3	2		1		4
		温熱環境学	2前	2			1					
		空気環境学	2後	2			1					
		光環境学	2後		2		1					
		建築音響学	3前		2		1					
		静定梁・静定トラスの力学及び力学演習	1後	2			1	1				
		静定構造の力学及び力学演習	2前	2			2					
		建築の構造1	2前	2			1	1				
		建築の構造2	2後	2			1	1				
		建築構造材料	1後	2				1				
	専門展開科目	建築計画1	2後	2				1				
		建築計画2	3前	2			1					
		現代建築論	3前		2			1				
		建築デザイン論	3後		2		1					
		建築設計2	2後	3			5	4				4
		建築設計3	3前	3			4	2		2		2
		建築設計4	3後	3			7	5		1		2
		建築設計5	4前		3		6	3		1		2
		建築設備計画	3前	2			1					
		建築設備	3後		2		1					
		不静定構造の力学	2後		2		1					
		地盤工学	3前		2			1				
		鉄骨構造	3前		2		1					
		鉄筋コンクリート構造	3後		2		1					
		建築基礎構造	3後		2			1				
		構造・材料実験	3後		2		2	2				
		建築耐震構造	4前		2		1					
		建築仕上げ材料	3前		2			1				
		建築生産	3後	2				1				1
		建築法規	3後	2			1					1
		ゼミナール1	4前	2			7	5		1		
		ゼミナール2	4後	2			7	5		1		
		卒業研究	4通	5			7	5		1		

【平成３０年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	専門基礎科目	世界の文化と建築	1前	2			9	3		1		
		創造工学基礎演習1	1前	2				1		1		4
		創造工学基礎演習2	1後	2			1	2				4
		建築のための人文社会	1前	2								2
		建築のための英語	4前		2		1			1		1
		物理学基礎	1前		2							3
		化学基礎	1前		2							5
		数学基礎	1前		2							3
		微分積分	1後		2							3
		基礎統計学	1後		2							2
		線形代数	1後		2							2
		物理学実験	1後		2							4
		化学実験	1後		2							5
	専門基幹科目	日本建築史	2前	2				1				
		西洋建築史	2後	2			1	1				
		建築設計1	2前	3			5	3		1		5
		温熱環境学	2前	2			2					
		空気環境学	2後	2			2					
		光環境学	2後		2		1					
		建築音響学	3前		2		1					
		静定梁・静定トラスの力学及び力学演習	1後	2			1					
		静定構造の力学及び力学演習	2前	2			1					
		建築の構造1	2前	2			1	1				
		建築の構造2	2後	2			2					
		建築構造材料	1後	2				1				
	専門展開科目	建築計画1	2後	2						1		
		建築計画2	3前	2			1					
		現代建築論	3前		2		1					
		建築デザイン論	3後		2		1					
		建築設計2	2後	3			8	3		1		4
		建築設計3	3前	3			7	1		1		3
		建築設計4	3後	3			11	3		1		1
		建築設計5	4前		3		8	1		1		
		建築設備計画	3前	2			2					
		建築設備	3後		2		1					
		不静定構造の力学	2後		2		1					
		地盤工学	3前		2		1					
		鉄骨構造	3前		2		1					
		鉄筋コンクリート構造	3後		2		1					
		建築基礎構造	3後		2		1					
		構造・材料実験	3後		2		3	1				
		建築耐震構造	4前		2		1					
		建築仕上げ材料	3前		2			1				
		建築生産	3後	2				1				1
		建築法規	3後	2			1					1
		ゼミナール1	4前	2			10	3		1		
		ゼミナール2	4後	2			10	3		1		
		卒業研究	4通	5			10	3		1		

【平成２８年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	教養基礎科目	コミュニケーションスキル	ステップアップ・イングリッシュ1	1前		1							12
			英語コミュニケーションA1	1前		1							15
			ステップアップ・イングリッシュ2	1後		1							12
			英語コミュニケーションA2	1後		1							17
			英語コンプリヘンションA1	2前		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションA1	2前		1							3
			英語コンプリヘンションA2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションA2	2後		1							3
			センテンス・ストラクチャ1	1前		1							20
			英語コミュニケーションB1	1前		1							24
			センテンス・ストラクチャ2	1後		1							21
			英語コミュニケーションB2	1後		1							26
			アドバンスト・コンプリヘンションB1	2前		1							9
			アドバンスト・コミュニケーションB1	2前		1							5
			アドバンスト・コンプリヘンションB2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションB2	2後		1							7
			英語コンプリヘンションC1	1前		1							2
			英語コミュニケーションC1	1前		1							2
			英語コンプリヘンションC2	1後		1							7
			英語コミュニケーションC2	1後		1							2
			アドバンスト・コンプリヘンションC1	2前		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションC1	2前		1							3
			アドバンスト・コンプリヘンションC2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションC2	2後		1							3
			日本語表現法	1前	1								12
		情報リテラシー	情報処理	1前・後	2								4
		人間力養成	スポーツ科学	1前・後	2								9
			初年次教育	1前	1								1
			キャリアデザイン1	1前	1								1
			キャリアデザイン2	1後	1								1
			キャリアデザイン3	3前	1								1
	教養共通科目	国際理解	異文化理解	1前・後 2前	2								6
			言語と文化1	1前・後 2前	2								13
			言語と文化2	1前・後 2前	2								13
			グローバル時代の法	3前・後 4前		2							3
			国際社会論	3前・後 4前		2							3
		人間・社会・自然の理解	哲学	1前・後 2前		2							3
			倫理学	1前・後 2前		2							3
			文学と芸術	1前・後 2前		2							4
			歴史と人間	1前・後 2前		2							2
			心理学	1前・後 2前		2							1
		人間・社会・自然の理解	身体と健康の科学	1前・後 2前		2							5
			憲法と社会	1前・後 2前		2							3
			政治と社会	3前・後 4前		2							2
			経済学	3前・後 4前		2							3
			現代社会論	1前・後 2前		2							5
			科学技術史	1前・後 2前		2							2
			環境科学概論	1前・後 2前		2							4
			生命科学	3前・後 4前		2							2
			地球科学	3前・後 4前		2							3
			物理の世界と先端技術	3前・後 4前		2							8
			物質科学	3前・後 4前		2							3
		総合	課題探究セミナー	2後		2							19
			総合学際科目	2後		2							17
	教養特別科目		イングリッシュアクティブラーニング1	3前		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング2	3後		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング3	3前・後 4前・後		1							2
			スポーツアクティブラーニング	3前・後 4前・後		2							5
			ソーシャルアクティブラーニング	1・2・3・4		1							1
			国際インターン	1・2・3・4		1							1
			国内インターン	1・2・3・4		1							1
			ボランティア	1・2・3・4		1							1
			総合科学特論	4前・後		2							5

【平成２９年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	教養基礎科目	コミュニケーションスキル	ステップアップ・イングリッシュ1	1前		1							13
			英語コミュニケーションA1	1前		1							15
			ステップアップ・イングリッシュ2	1後		1							12
			英語コミュニケーションA2	1後		1							19
			英語コンプリヘンションA1	2前		1							15
			アドバンスト・コミュニケーションA1	2前		1							13
			英語コンプリヘンションA2	2後		1							14
			アドバンスト・コミュニケーションA2	2後		1							13
			センテンス・ストラクチャ1	1前		1							19
			英語コミュニケーションB1	1前		1							22
			センテンス・ストラクチャ2	1後		1							19
			英語コミュニケーションB2	1後		1							26
			アドバンスト・コンプリヘンションB1	2前		1							18
			アドバンスト・コミュニケーションB1	2前		1							20
			アドバンスト・コンプリヘンションB2	2後		1							17
			アドバンスト・コミュニケーションB2	2後		1							15
			英語コンプリヘンションC1	1前		1							2
			英語コミュニケーションC1	1前		1							2
			英語コンプリヘンションC2	1後		1							7
			英語コミュニケーションC2	1後		1							2
			アドバンスト・コンプリヘンションC1	2前		1							8
			アドバンスト・コミュニケーションC1	2前		1							4
			アドバンスト・コンプリヘンションC2	2後		1							5
			アドバンスト・コミュニケーションC2	2後		1							4
			日本語表現法	1前	1								14
		情報リテラシー	情報処理	1前・後	2								4
		人間力養成	スポーツ科学	1前・後	2								9
			初年次教育	1前	1								1
			キャリアデザイン1	1前	1								1
			キャリアデザイン2	1後	1								1
			キャリアデザイン3	3前	1								1
	教養共通科目	国際理解	異文化理解	1前・後 2前	2								11
			言語と文化1	1前・後 2前	2								13
			言語と文化2	1前・後 2前	2								13
			グローバル時代の法	3前・後 4前		2							3
			国際社会論	3前・後 4前		2							3
		人間・社会・自然の理解	哲学	1前・後 2前		2							3
			倫理学	1前・後 2前		2							3
			文学と芸術	1前・後 2前		2							3
			歴史と人間	1前・後 2前		2							2
			心理学	1前・後 2前		2							2
		人間・社会・自然の理解	身体と健康の科学	1前・後 2前		2							4
			憲法と社会	1前・後 2前		2							3
			政治と社会	3前・後 4前		2							2
			経済学	3前・後 4前		2							3
			現代社会論	1前・後 2前		2							3
			科学技術史	1前・後 2前		2							2
			環境科学概論	1前・後 2前		2							4
			生命科学	3前・後 4前		2							2
			地球科学	3前・後 4前		2							3
			物理の世界と先端技術	3前・後 4前		2							8
			物質科学	3前・後 4前		2							3
		総合	課題探究セミナー	2後		2							22
			総合学際科目	2後		2							11
	教養特別科目		イングリッシュアクティブラーニング1	3前		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング2	3後		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング3	3前・後 4前・後		1							2
			スポーツアクティブラーニング	3前・後 4前・後		2							5
			ソーシャルアクティブラーニング	1・2・3・4		1							1
			国際インターン	1・2・3・4		1							1
			国内インターン	1・2・3・4		1							1
			ボランティア	1・2・3・4		1							1
			総合科学特論	4前・後		2							5

【平成２８年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	専門基礎科目	世界の文化と建築	1前	2			7	4		1		
		創造工学基礎演習1	1前	2			1	1		1		4
		創造工学基礎演習2	1後	2				3				5
		建築のための人文社会	1前	2								2
		建築のための英語	4前		2			1		1		1
		物理学基礎	1前		2							3
		化学基礎	1前		2							3
		数学基礎	1前		2							3
		微分積分	1後		2							3
		基礎統計学	1後		2							2
		線形代数	1後		2							2
		物理学実験	1後		2							9
		化学実験	1後		2							9
	専門基幹科目	日本建築史	2前	2				1				
		西洋建築史	2後	2				2				
		建築設計1	2前	3			3	2		1		4
		温熱環境学	2前	2			1					
		空気環境学	2後	2			1					
		光環境学	2後		2		1					
		建築音響学	3前		2		1					
		静定梁・静定トラスの力学及び力学演習	1後	2			1	1				
		静定構造の力学及び力学演習	2前	2			2					
		建築の構造1	2前	2			1	1				
		建築の構造2	2後	2			1	1				
		建築構造材料	1後	2				1				
	専門展開科目	建築計画1	2後	2				1				
		建築計画2	3前	2			1					
		現代建築論	3前		2			1				
		建築デザイン論	3後		2		1					
		建築設計2	2後	3			5	4				4
		建築設計3	3前	3			4	2		2		2
		建築設計4	3後	3			7	5		1		2
		建築設計5	4前		3		6	3		1		2
		建築設備計画	3前	2			1					
		建築設備	3後		2		1					
		不静定構造の力学	2後		2		1					
		地盤工学	3前		2			1				
		鉄骨構造	3前		2		1					
		鉄筋コンクリート構造	3後		2		1					
		建築基礎構造	3後		2			1				
		構造・材料実験	3後		2		2	2				
		建築耐震構造	4前		2		1					
		建築仕上げ材料	3前		2			1				
		建築生産	3後	2				1				1
		建築法規	3後	2			1					1
		ゼミナール1	4前	2			8	5		1		
		ゼミナール2	4後	2			8	5		1		
		卒業研究	4通	5			8	5		1		

【平成２９年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	専門基礎科目	世界の文化と建築	1前	2			9	3		1		
		創造工学基礎演習1	1前	2			1	1		1		4
		創造工学基礎演習2	1後	2			2	2				4
		建築のための人文社会	1前	2								2
		建築のための英語	4前		2			1		1		1
		物理学基礎	1前		2							3
		化学基礎	1前		2							2
		数学基礎	1前		2							3
		微分積分	1後		2							3
		基礎統計学	1後		2							2
		線形代数	1後		2							2
		物理学実験	1後		2							7
		化学実験	1後		2							2
	専門基幹科目	日本建築史	2前	2				1				
		西洋建築史	2後	2			1	1				
		建築設計1	2前	3			5	3		1		4
		温熱環境学	2前	2			2					
		空気環境学	2後	2			2					
		光環境学	2後		2		1					
		建築音響学	3前		2		1					
		静定梁・静定トラスの力学及び力学演習	1後	2			1	1				
		静定構造の力学及び力学演習	2前	2			2					
		建築の構造1	2前	2			1	1				
		建築の構造2	2後	2			1	1				
		建築構造材料	1後	2				1				
	専門展開科目	建築計画1	2後	2				1				
		建築計画2	3前	2			1					
		現代建築論	3前		2			1				
		建築デザイン論	3後		2		1					
		建築設計2	2後	3			9	3		1		4
		建築設計3	3前	3			4	2		2		2
		建築設計4	3後	3			7	5		1		2
		建築設計5	4前		3		6	3		1		2
		建築設備計画	3前	2			1					
		建築設備	3後		2		1					
		不静定構造の力学	2後		2		1					
		地盤工学	3前		2			1				
		鉄骨構造	3前		2		1					
		鉄筋コンクリート構造	3後		2		1					
		建築基礎構造	3後		2			1				
		構造・材料実験	3後		2		2	2				
		建築耐震構造	4前		2		1					
		建築仕上げ材料	3前		2			1				
		建築生産	3後	2				1				1
		建築法規	3後	2			1					1
		ゼミナール1	4前	2			8	5		1		
		ゼミナール2	4後	2			8	5		1		
		卒業研究	4通	5			8	5		1		

（注）・　認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
・　１ページ目には認可時又は届出時と平成３０年度の表を記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、
平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除し、詰めてください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【平成２８年度】

・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「ステップアップ・イングリッシュ１」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「12」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＡ１」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「15」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「ステップアップ・イングリッシュ２」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「12」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「17」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「センテンス・ストラクチャ１」の兼任・兼担教員の配置を「6」から「20」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「24」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「センテンス・ストラクチャ２」の兼任・兼担教員の配置を「6」から「21」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「26」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「英語コミュニケーションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「2」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「英語コミュニケーションＣ２」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「2」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「日本語表現法」の兼任・兼担教員の配置を「10」から「12」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「情報処理」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、他学科との関係上、「初年次教育」の専任教員の配置を「教授1」から「教授0」、兼任・兼担教員の配置を「0」から「1」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「言語と文化１」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「13」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「言語と文化２」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「13」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「環境科学概論」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。
・理解力を深めるため、「世界の文化と建築」の専任教員の配置を「教授6」から「教授7」に変更した。
・理解力を深めるため、「創造工学基礎演習1」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」に変更した。
・演習内容の充実を図るため、「創造工学基礎演習2」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「5」に変更した。
・理解力を深めるため、「化学基礎」の兼任・兼担教員の配置を「2」から「3」に変更した。
・理解力を深めるため、「化学実験」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「9」に変更した。
・理解力を深めるため、「ゼミナール１」の専任教員の配置を「教授7」から「教授8」に変更した。
・理解力を深めるため、「ゼミナール２」の専任教員の配置を「教授7」から「教授8」に変更した。
・理解力を深めるため、「卒業研究」の専任教員の配置を「教授7」から「教授8」に変更した。

【平成２９年度】

・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「ステップアップ・イングリッシュ１」の兼任・兼担教員の配置を「12」から「13」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「17」から「19」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コンプリヘンションＡ１」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「15」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＡ１」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「13」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コンプリヘンションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「14」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「13」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「センテンス・ストラクチャ１」の兼任・兼担教員の配置を「20」から「19」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「英語コミュニケーションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「24」から「22」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「センテンス・ストラクチャ２」の兼任・兼担教員の配置を「21」から「19」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「18」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「5」から「20」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「17」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「15」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「8」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＣ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「5」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＣ２」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「日本語表現法」の兼任・兼担教員の配置を「12」から「14」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「異文化理解」の兼任・兼担教員の配置を「6」から「11」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「文学と芸術」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「3」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「心理学」の兼任・兼担教員の配置を「1」から「2」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「身体と健康の科学」の兼任・兼担教員の配置を「5」から「4」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「現代社会論」の兼任・兼担教員の配置を「5」から「3」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「課題探究セミナー」の兼任・兼担教員の配置を「19」から「22」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「総合学際科目」の兼任・兼担教員の配置を「17」から「11」に変更した。
・担当教員の昇格及び理解力を深めるため、「世界の文化と建築」の専任教員の配置を「教授7」から「教授9」、「准教授4」から「准教授3」に変更した。
・担当教員の昇格及び教育効果を考慮し、「創造工学基礎演習2」の専任教員の配置を「教授0」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2」、兼任・兼担教員の配置を「5」から「4」に変更した。
・複数学科で開講しており、クラス数減少のため、「化学基礎」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「2」に変更した。
・複数学科で開講しており、クラス数減少のため、「物理学実験」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「7」に変更した。
・複数学科で開講しており、クラス数減少のため、「科学実験」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「2」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「西洋建築史」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更した。
・理解力を深めるため、「建築設計1」の専任教員の配置を「教授3」から「教授5」、「准教授2」から「准教授3」に変更した。
・理解力を深めるため、「温熱環境学」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」に変更した。
・理解力を深めるため、「空気環境学」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」に変更した。
・担当教員の昇格及び教育効果を考慮し、「建築設計2」の専任教員の配置を「教授5」から「教授9」、「准教授4」から「准教授3」、「助教0」から「助教1」に変更した。

【平成３０年度】

・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「ステップアップ・イングリッシュ１」の兼任・兼担教員の配置を「13」から「15」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「ステップアップ・イングリッシュ２」の兼任・兼担教員の配置を「12」から「11」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＡ１」の兼任・兼担教員の配置を「13」から「14」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コンプリヘンションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「14」から「15」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「13」から「14」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「センテンス・ストラクチャ１」の兼任・兼担教員の配置を「19」から「16」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「センテンス・ストラクチャ２」の兼任・兼担教員の配置を「19」から「21」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「26」から「28」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「18」から「20」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「20」から「21」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「17」から「16」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「アドバンスト・コミュニケーションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「15」から「14」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コンプリヘンションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「2」から「7」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「2」から「4」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「8」から「6」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「アドバンスト・コミュニケーションＣ２」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「3」に変更した。
・教育効果を考慮し、「キャリアデザイン３」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、兼任・兼担教員の配置を「1」から「0」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「異文化理解」の兼任・兼担教員の配置を「11」から「12」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「国際社会論」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「6」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「身体と健康の科学」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「6」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「政治と社会」の兼任・兼担教員の配置を「2」から「3」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「現代社会論」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「環境科学概論」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「5」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「物理の世界と先端技術」の兼任・兼担教員の配置を「8」から「5」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「物質科学」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「2」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「課題探究セミナー」の兼任・兼担教員の配置を「22」から「23」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「総合学際科目」の兼任・兼担教員の配置を「11」から「13」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「スポーツアクティブラーニング」の兼任・兼担教員の配置を「2」から「14」に変更した。

・教育効果を考慮し、「創造工学基礎演習１」の専任教員の配置を「教授1」から「教授0」に変更した。
・教育効果を考慮し、「創造工学基礎演習２」の専任教員の配置を「教授2」から「教授1」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「建築のための英語」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更した。
・複数学科で開講しており、クラス数増加のため、「化学基礎」の兼任・兼担教員の配置を「2」から「5」に変更した。
・複数学科で開講しており、クラス数減少のため、「物理学実験」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「4」に変更した。
・複数学科で開講しており、クラス数増加のため、「化学実験」の兼任・兼担教員の配置を「2」から「5」に変更した。
・理解力を深めるため、「建築設計1」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「5」に変更した。
・教育効果を考慮し、「静定梁・静定トラスの力学及び力学演習」の専任教員の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更した。
・教育効果を考慮し、「静定構造の力学及び力学演習」の専任教員の配置を「教授2」から「教授1」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「建築の構造２」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」に変更した。
・教育効果を考慮し、「建築計画１」の専任教員の配置を「准教授1」から「准教授0」、「助教0」から「助教1」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「現代建築論」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更した。
・教育効果を考慮し、「建築設計２」の専任教員の配置を「教授9」から「教授8」に変更した。
・担当教員の昇格及び教育効果を考慮し、「建築設計３」の専任教員の配置を「教授4」から「教授7」、「准教授2」から「准教授1」、「助教2」から「助教1」、兼任・兼担教員の配置を「2」から「3」に変更した。
・担当教員の昇格及び教育効果を考慮し、「建築設計４」の専任教員の配置を「教授7」から「教授11」、「准教授5」から「准教授3」、兼任・兼担教員の配置を「2」から「1」に変更した。
・担当教員の昇格及び教育効果を考慮し、「建築設計５」の専任教員の配置を「教授6」から「教授8」、「准教授3」から「准教授1」、兼任・兼担教員の配置を「2」から「0」に変更した。
・理解力を深めるため、「建築設備計画」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「地盤工学」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「建築基礎構造」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「構造・材料実験」の専任教員の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「ゼミナール１」の専任教員の配置を「教授8」から「教授10」、「准教授5」から「准教授3」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「ゼミナール２」の専任教員の配置を「教授8」から「教授10」、「准教授5」から「准教授3」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「卒業研究」の専任教員の配置を「教授8」から「教授10」、「准教授5」から「准教授3」に変更した。

（注）・　変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
　　変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
　　・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
　　・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、
　　平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２）授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
35 科目	76 科目	0 科目	111 科目	35 科目 ［０］	76 科目 ［０］	0 科目 ［０］	111 科目 ［０］	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［　］内に、設置時の計画からの増減を
　　記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2			該当なし			
3						

（注）・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2			該当なし			
3						

（注）・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{0}{111} = 0\%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区　　分		内　　容				備考
(1)	区　　分	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	西浜運動場 ・新習志野校舎より徒歩5分（約600m） ・津田沼校舎よりバス15分（約4km）
校地等	校舎敷地	157,062.46 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	157,062.46 ㎡	
	運動場用地	253,310.00 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	253,310.00 ㎡	千種校地 ・津田沼，新習志野両校舎よりバス約40分（直線約8km）
	小　　計	410,372.46 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	410,372.46 ㎡	
	その他	77,627.40 ㎡ ~~77,190.40 ㎡~~	0 ㎡	0 ㎡	77,627.40 ㎡ ~~77,190.40 ㎡~~	飯岡校地の土地地籍の更生・再測量に伴う変更（H28）
	合　　計	487,999.86 ㎡ ~~487,562.86 ㎡~~	0 ㎡	0 ㎡	487,999.86 ㎡ ~~487,562.86 ㎡~~	

(2) 校　　舎	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	備考
	141,277.96 ㎡ ~~141,326.55 ㎡~~ ~~142,596.95 ㎡~~ ~~142,602.53 ㎡~~	0 ㎡	0 ㎡	141,277.96 ㎡ ~~141,326.55 ㎡~~ ~~142,596.95 ㎡~~ ~~142,602.53 ㎡~~	新食堂棟の工事計画変更による数値変更(H28) 食堂棟及び購買棟の登記確定、４号館附属施設（ポンプ室）の解体、７号館の解体、実験室〔NMR（分子構造測定機器室）〕の解体、講義棟建設による数値変更（H29） 講義棟（７号館）の登記数値確定に伴う校舎面積の変更（H30）
	（141,277.96 ㎡） ~~（141,326.55 ㎡）~~ ~~（142,596.95 ㎡）~~ ~~（142,602.53 ㎡）~~	（0 ㎡）	（0 ㎡）	（141,277.96 ㎡） ~~（141,326.55 ㎡）~~ ~~（142,596.95 ㎡）~~ ~~（142,602.53 ㎡）~~	

(3) 教　室　等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	備考
	106 室 ~~96 室~~	51 室 ~~48 室~~	316 室 ~~306 室~~	5 室 （補助職員　0 人）	0 室 （補助職員　0 人）	大学全体

(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称	室　　数	備考
	創造工学部　建築学科	18 ~~17~~ ~~13~~ 室	専任教員の増加に伴う変更(H28) 専任教員の増加に伴う変更(H29)

(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	備考
	創造工学部 建築学科	244,922〔31,637〕 （258,244〔31,568〕） ~~（227,333〔26,477〕）~~ ~~（219,867〔25,710〕）~~ ~~（212,530〔25,153〕）~~	3,953〔1,697〕 （3,703〔1,705〕） ~~（3,660〔1,682〕）~~ ~~（3,645〔1,676〕）~~ ~~（3,953〔1,697〕）~~	3,463〔3,450〕 （4,124〔4,111〕） ~~（4,139〔4,125〕）~~ ~~（3,470〔3,457〕）~~ ~~（3,463〔3,450〕）~~	2,760 3,442 ~~（2,387）~~ ~~（2,576）~~ ~~（2,600）~~	0 （　0　）	0 （　0　）	学部単位での特定不能なため、大学全体の数
	計	244,922〔31,637〕 （258,244〔31,568〕） ~~（227,333〔26,477〕）~~ ~~（219,867〔25,710〕）~~ ~~（212,530〔25,153〕）~~	3,953〔1,697〕 （3,703〔1,705〕） ~~（3,660〔1,682〕）~~ ~~（3,645〔1,676〕）~~ ~~（3,953〔1,697〕）~~	3,463〔3,450〕 （4,124〔4,111〕） ~~（4,139〔4,125〕）~~ ~~（3,470〔3,457〕）~~ ~~（3,463〔3,450〕）~~	2,760 3,442 ~~（2,387）~~ ~~（2,576）~~ ~~（2,600）~~	0 （　0　）	0 （　0　）	

(6) 図　書　館	面　　積	閲覧座席数	収納可能冊数	備考
	4,707 ㎡	962 ~~1,117~~ ~~1,028~~	323,375 ~~328,175~~ ~~317,750~~ ~~316,000~~	館内を整理したことによる収納可能冊数の増加（H28） 設備拡充による閲覧座席数及び収納可能冊数の増加（H29） 図書スペースの一部を用途変更したことによる閲覧座席数の減少（H30）

<table>
<tr><td rowspan="2">(7) 体　育　館</td><td>面　積</td><td colspan="3">体育館以外のスポーツ施設の概要</td><td rowspan="2">体育館の登記確定による数値変更（H29）</td></tr>
<tr><td>3,657.47 ㎡
~~3,674.79 ㎡~~</td><td>武道館・屋内練習場・野球場</td><td>陸上競技場・ﾗｸﾞﾋﾞｰｻｯｶｰ場</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5">(8)
経費の見積り及び維持方法の概要</td><td rowspan="3">経費の見積り</td><td>区　分</td><td>開設年度</td><td>完成年度</td><td>区　分</td><td>開設前年度</td><td>開設年度</td><td>完成年度</td></tr>
<tr><td>教員１人当り研究費等</td><td>1,100 千円</td><td>1,100 千円</td><td>図書購入費</td><td>6,700 千円</td><td>6,700 千円</td><td>6,700 千円</td></tr>
<tr><td>共同研究費等</td><td>5,800 千円</td><td>5,800 千円</td><td>設備購入費</td><td>12,100 千円</td><td>12,100 千円</td><td>12,100 千円</td></tr>
<tr><td rowspan="2">学生１人当り
納付金</td><td>第１年次</td><td>第２年次</td><td>第３年次</td><td>第４年次</td><td>第５年次</td><td>第６年次</td></tr>
<tr><td>1,350 千円</td><td>1,380 千円</td><td>1,410 千円</td><td>1,440 千円</td><td>－　千円</td><td>－　千円</td></tr>
<tr><td colspan="2">学生納付金以外の維持方法の概要</td><td colspan="5">手数料収入、資産運用収入等により維持する。</td></tr>
</table>

（注）・　設置時の計画を，申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(5)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成３０年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（30）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	千葉工業大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
工学部									
機械工学科	4	140	－	560	学士 （工学）	1.13	平成28年度	第1・2年次　新習志野校舎 千葉県習志野市芝園2丁目1番1号 第3・4年次　津田沼校舎 千葉県習志野市津田沼2丁目17番1号	
機械電子創成工学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.19	平成28年度	同上	
先端材料工学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.21	平成28年度	同上	
電気電子工学科	4	140	－	560	学士 （工学）	1.15	平成28年度	同上	
情報通信システム工学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.25	平成28年度	同上	
応用化学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.15	平成28年度	同上	
機械サイエンス学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成28年より学生募集停止
電気電子情報工学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成28年より学生募集停止
生命環境科学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成28年より学生募集停止
建築都市環境学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成28年より学生募集停止
デザイン科学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成28年より学生募集停止
未来ロボティクス学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成18年度	同上	平成28年より学生募集停止
創造工学部									
建築学科	4	140	－	560	学士 （工学）	1.16	平成28年度	同上	
都市環境工学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.17	平成28年度	同上	
デザイン科学科	4	120	－	480	学士 （工学）	1.21	平成28年度	同上	
先進工学部									
未来ロボティクス学科	4	120	－	480	学士 （工学）	1.15	平成28年度	同上	
生命科学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.11	平成28年度	同上	
知能メディア工学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.23	平成28年度	同上	
情報科学部									
情報工学科	4	140	－	560	学士 （情報科学）	1.13	平成13年度	同上	
情報ネットワーク学科	4	140	－	560	学士 （情報科学）	1.18	平成13年度	同上	
社会システム科学部									
経営情報科学科	4	110	－	440	学士 （経営情報科学）	1.20	平成13年度	同上	
プロジェクトマネジメント学科	4	110	－	440	学士 （ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ）	1.14	平成13年度	同上	
金融・経営リスク科学科	4	60	－	240	学士 （リスク科学）	1.17	平成21年度	同上	

大学の名称	千葉工業大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
工学研究科									
機械サイエンス専攻　博士前期課程	2	80	－	160	修士（工学）	0.70	平成16年度	千葉県習志野市津田沼2丁目17番1号	
電気電子情報工学専攻　博士前期課程	2	70	－	140	修士（工学）	0.71	平成16年度	同上	
生命環境科学専攻　博士前期課程	2	80	－	160	修士（工学）	0.54	平成16年度	同上	
建築都市環境学専攻　博士前期課程	2	80	－	160	修士（工学）	0.40	平成16年度	同上	
デザイン科学専攻　博士前期課程	2	40	－	80	修士（工学）	0.53	平成16年度	同上	
未来ロボティクス専攻　修士課程	2	30	－	60	修士（工学）	1.28	平成21年度	同上	
工学専攻　博士後期課程	3	24	－	72	博士（工学）	0.37	平成16年度	同上	
情報科学研究科									
情報科学専攻　博士前期課程	2	70	－	140	修士（工学）	0.33	平成16年度	同上	
情報科学専攻　博士後期課程	3	4	－	12	博士（工学）	0.00	平成16年度	同上	
社会システム科学研究科									
マネジメント工学専攻　博士前期課程	2	40	－	80	修士（工学）	0.26	平成16年度	同上	
マネジメント工学専攻　博士後期課程	3	2	－	6	博士（工学）	1.16	平成16年度	同上	

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），
大学院（専攻）及び短期大学（学科）（ＡＣ対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，
平成３０年５月１日現在の上記項目の情報を記入してください。
・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている
場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上
の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
・ＡＣ対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の
平均の小数点以下第２位まで（小数点以下第３位を切り捨て）を記入してください。
・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，
「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

６　留意事項等に対する履行状況等

区　　分	留　意　事　項　等	履　行　状　況	未履行事項についての実施計画
設　置　時 （〇〇年〇〇月）			
設置計画履行状況調　査　時 （△△年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （△△年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （△△年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （□□年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （□□年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （●●年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （●●年２月）			

該当なし

（注）・　「設置時」には，当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（　　）書きで付記してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに，付された意見に対する履行状況等について，具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。

・　「履行状況」では，履行途中であれば「未履行」，履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」の（年月）には，調査結果を公表した月（通常２月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7　その他全般的事項

＜創造工学部　建築学科＞

（1） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況，今後の見通しなど
該当なし	該当なし

（注）・　1～6の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（2） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

① 実施体制
ａ 委員会の設置状況
ＦＤ委員会　（関係規程：千葉工業大学ＦＤ委員会規程）
ｂ 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
ＦＤ委員会（構成:委員長・委員長の指名する専任教員若干名・学生センター部長・学生センター教務課長）は，原則毎月1回以上開催し，全ての開催について委員長を除く３分の２以上の委員が出席している。
ｃ 委員会の審議事項等
(1) ＦＤ推進のための企画及び実施に関する事項
(2) ＦＤに関する報告書等の作成に関する事項
(3) 学長から諮問された事項
(4) その他ＦＤの推進に関する事項
② 実施状況
ａ 実施内容
・ 授業アンケート実施及び公開
・ 授業点検書
・ ＦＤフォーラム
・ 授業公開
ｂ 実施方法
・ 授業アンケート：全授業を対象に受講学生に対して各学期末に実施し，高評価の教員に対しグッドレクチャー賞を表彰し，前期及び後期の結果を総合しベストティーチャー賞を表彰している。
・ 授業点検書：全授業を対象に担当教員が各学期終了後に作成している。
・ ＦＤフォーラム：講演会，ポスターセッションなどを実施している。
・ 授業公開：授業アンケートにより高評価の授業について授業公開を実施している。
ｃ 開催状況（教員の参加状況含む）
・ ＦＤフォーラム（講演会）：「新テスト（大学入学共通テスト）に移行するにあたって、今後の大学を取り巻く環境」（参加者数153名）
・ ＦＤフォーラム（ポスターセッション）：発表件数16件（参加者数168名）
・ 授業公開：前期10科目（平成29年度参加者数22名）後期９科目（参加者数32名）
・ 各種研修会の実施：ＦＤラボ「ポートフォリオとルーブリックの理解」
ｄ 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
・ 各教員が授業内容，方法を改善するために授業点検書を作成し，ＦＤ委員会に提出している。
委員会では，その分析結果を教員および学生に対して，学内のポータルサイトを通じて，授業点検書の要点について公開をしている。
③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
ａ 実施の有無及び実施時期
・ 全授業を対象に受講学生に対して各学期末に実施している。
ｂ 教員や学生への公開状況，方法等
・ 教員には，教授会で報告し，学内の教職員情報サイトで公開している。
・ 学生には，学内のポータルサイトを通じて，アンケート結果の一部を公開している。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的の達成にむけて、開設初年度は、組織的な学生募集により当初計画通りの入学者選抜試験を実施し、入学定員140人に対して入学者168人、開設２年目である平成29年度は159人、開設３年目である平成30年度は162人を受入れた。
また、設置の趣旨に掲げた教育研究上の目的を達成するため、設置計画に基づく授業科目（教養基礎科目31科目、教養共通科目23科目、教養特別科目8科目、専門科目42科目）を開設するとともに、当該科目を担当する教員（専任16人、兼担61人、兼任101人）の採用及び発令を行った。
施設設備の整備計画は、平成29年度に３月下旬に新習志野校舎の学生厚生施設・体育施設を当初計画通り竣工し、設置計画に基づく整備を行った。
管理運営については、教授会をはじめとする各種委員会等、教学面における管理運営体制の下、教育研究活動の水準の一層の向上に努めている。

② 自己点検・評価報告書

ａ 公表（予定）時期

・平成29年度に実施した自己点検・評価を平成30年３月に公表

ｂ 公表方法

・大学ホームページ上に公開（平成30年３月）

③ 認証評価を受ける計画

・平成26年度に（財）日本高等教育評価機関の評価を受審し，認定を受けた。
・平成32年度に（財）日本高等教育評価機関の評価を受審する予定。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお，「② 自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（4） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

ａ ホームページに公表の有無 （ 有 ・ 無 ）

ｂ 公表時期（未公表の場合は予定時期） （ 平成30年5月31日 ）

（注）・ 「ａ ホームページに公表（予定）有無」には，５月１日時点で公表している場合，もしくは，今後公表する予定の場合は，「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は，「無」にマルを記入してください。
・ 「ｂ 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には，「ａ ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ，時期を記入してください。

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

学校法人千葉工業大学

（2）大　学　名

千葉工業大学

（3）大学の位置

（津田沼校舎）
〒２７５－００１６
千葉県習志野市津田沼２丁目１７番１号
（新習志野校舎）
〒２７５－００２３
千葉県習志野市芝園２丁目１番１号

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（セトクマ　オサム） 瀬戸熊　修 （平成24年2月）		
学　　長	（コミヤ　カズヒト） 小宮　一仁 （平成24年6月）		
学 部 長	（テラキ　アキヒロ） 寺木　彰浩 （平成28年4月）		
学科長等	（サトウ　テツジ） 佐藤　徹治 （平成28年4月）		

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２９年度に報告済の内容　→（29）
平成３０年度に報告する内容　→（30）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は，各職に相当する職名の方を記載してください。

（５） 調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・ なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
・ 様式は，平成２７年度開設の４年制の学科の場合（平成３０年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
		年	人	年次 人	人	
創造工学部 都市環境工学科 学士（工学）	工学関係	4	110	－	440	

（注）・ 定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

（５）－② 調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
Ａ 入学定員	110人	－人 （ － ） [－]	110人	－人 （ － ） [－]	110人	－人 （ － ） [－]	1.17倍	
志願者数	4,526 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	4,291 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	4,577 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]		
受験者数	4,413 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	4,175 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	4,482 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]		
合格者数	589 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	717 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	828 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]		
Ｂ 入学者数	123 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	143 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	121 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]		
入学定員超過率 Ｂ／Ａ	1.11		1.30		1.10			

（注）・ 数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・ （ ）内には，編入学の状況について**外数で**記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，(( ))書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「－」を記入してください。
・ [ ]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・ 転入学生は記入しないでください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・ 「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで記入してください。
・ 「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	123 [0] (－)	－ [－] (－)	148 [0] (5)	－ [－] (－)	127 [0] (6)	－ [－] (－)	平成29年度在学者2年次、転部転科制度による転出者1名（H29） 平成30年度在学者2年次、再入学制度による再入学者1名、転部転科制度による転入者1名（H30）
２年次			114 [0] (－)	－ [－] (－)	147 [0] (9)	－ [－] (－)	
３年次					106 [0] (－)	－ [－] (－)	
４年次							
計	123 [0] (－)		262 [0] (5)		380 [0] (15)		

（注）・　数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際，備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数**を記入してください。
・（　）内には，留年者の状況について，内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	123 人	1 人	平成27年度	－ 人	－ 人	
			平成28年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
平成29年度	262 人	6 人	平成27年度	－ 人	－ 人	
			平成28年度	5 人	0 人	学費未納(1人)、学力不足(2人)、就学意欲の低下(1人)、進路変更(1人)
			平成29年度	1 人	0 人	就学意欲の低下(1人)
平成30年度	380 人	1 人	平成27年度	－ 人	－ 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	1 人	0 人	就学意欲の低下(1人)
			平成30年度	0 人	0 人	
合　計	765 人	8 人				

（注）・ 数字は，平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- 各年度の在学者数については，該当年度に在学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）
- 内訳については，退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（○人）」というように，その人数も含めて記入してください。

（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{123} = \boxed{0.81}\ \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{6}{262} = \boxed{2.29}\ \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{380} = \boxed{0.26}\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

2　授業科目の概要

＜創造工学部　都市環境工学科＞

（1）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	教養基礎科目	コミュニケーションスキル	ステップアップ・イングリッシュ1	1前		1							9
			英語コミュニケーションA1	1前		1							7
			ステップアップ・イングリッシュ2	1後		1							9
			英語コミュニケーションA2	1後		1							7
			英語コンプリヘンションA1	2前		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションA1	2前		1							3
			英語コンプリヘンションA2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションA2	2後		1							3
			センテンス・ストラクチャ1	1前		1							6
			英語コミュニケーションB1	1前		1							4
			センテンス・ストラクチャ2	1後		1							6
			英語コミュニケーションB2	1後		1							4
			アドバンスト・コンプリヘンションB1	2前		1							9
			アドバンスト・コミュニケーションB1	2前		1							5
			アドバンスト・コンプリヘンションB2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションB2	2後		1							7
			英語コンプリヘンションC1	1前		1							7
			英語コミュニケーションC1	1前		1							9
			英語コンプリヘンションC2	1後		1							7
			英語コミュニケーションC2	1後		1							9
			アドバンスト・コンプリヘンションC1	2前		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションC1	2前		1							3
			アドバンスト・コンプリヘンションC2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションC2	2後		1							3
			日本語表現法	1前	1								10
		情報リテラシー	情報処理	1前・後	2								3
		人間力養成	スポーツ科学	1前・後	2								9
			初年次教育	1前	1								1
			キャリアデザイン1	1前	1			1					
			キャリアデザイン2	1後	1			1					
			キャリアデザイン3	3前	1			1					
	教養共通科目	国際理解	異文化理解	1前・後 2前	2								6
			言語と文化1	1前・後 2前	2								9
			言語と文化2	1前・後 2前	2								9
			グローバル時代の法	3前・後 4前		2							3
			国際社会論	3前・後 4前		2							3
		人間・社会・自然の理解	哲学	1前・後 2前		2							3
			倫理学	1前・後 2前		2							3
			文学と芸術	1前・後 2前		2							4
			歴史と人間	1前・後 2前		2							2
			心理学	1前・後 2前		2							1
		人間・社会・自然の理解	身体と健康の科学	1前・後 2前		2							5
			憲法と社会	1前・後 2前		2							3
			政治と社会	3前・後 4前		2							2
			経済学	3前・後 4前		2							3
			現代社会論	1前・後 2前		2							5
			科学技術史	1前・後 2前		2							2
			環境科学概論	1前・後 2前		2							3
			生命科学	3前・後 4前		2							2
			地球科学	3前・後 4前		2							3
			物理の世界と先端技術	3前・後 4前		2							8
			物質科学	3前・後 4前		2							3
		総合	課題探究セミナー	2後		2							19
			総合学際科目	2後		2							17
	教養特別科目		イングリッシュアクティブラーニング1	3前		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング2	3後		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング3	3前・後 4前・後		1							2
			スポーツアクティブラーニング	3前・後 4前・後		2							5
			ソーシャルアクティブラーニング	1・2・3・4		1		1					1
			国際インターン	1・2・3・4		1							1
			国内インターン	1・2・3・4		1							1
			ボランティア	1・2・3・4		1							1
			総合科学特論	4前・後		2							5

【平成３０年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	教養基礎科目	コミュニケーションスキル	ステップアップ・イングリッシュ1	1前		1							15
			英語コミュニケーションA1	1前		1							15
			ステップアップ・イングリッシュ2	1後		1							11
			英語コミュニケーションA2	1後		1							19
			英語コンプリヘンションA1	2前		1							15
			アドバンスト・コミュニケーションA1	2前		1							14
			英語コンプリヘンションA2	2後		1							15
			アドバンスト・コミュニケーションA2	2後		1							14
			センテンス・ストラクチャ1	1前		1							16
			英語コミュニケーションB1	1前		1							22
			センテンス・ストラクチャ2	1後		1							21
			英語コミュニケーションB2	1後		1							28
			アドバンスト・コンプリヘンションB1	2前		1							20
			アドバンスト・コミュニケーションB1	2前		1							21
			アドバンスト・コンプリヘンションB2	2後		1							16
			アドバンスト・コミュニケーションB2	2後		1							14
			英語コンプリヘンションC1	1前		1							7
			英語コミュニケーションC1	1前		1							4
			英語コンプリヘンションC2	1後		1							7
			英語コミュニケーションC2	1後		1							2
			アドバンスト・コンプリヘンションC1	2前		1							6
			アドバンスト・コミュニケーションC1	2前		1							4
			アドバンスト・コンプリヘンションC2	2後		1							5
			アドバンスト・コミュニケーションC2	2後		1							3
			日本語表現法	1前	1								14
		情報リテラシー	情報処理	1前・後	2								4
		人間力養成	スポーツ科学	1前・後	2								9
			初年次教育	1前	1								1
			キャリアデザイン1	1前	1								1
			キャリアデザイン2	1後	1								1
			キャリアデザイン3	3前	1			1					
	教養共通科目	国際理解	異文化理解	1前・後 2前	2								12
			言語と文化1	1前・後 2前	2								13
			言語と文化2	1前・後 2前	2								13
			グローバル時代の法	3前・後 4前		2							3
			国際社会論	3前・後 4前		2							6
		人間・社会・自然の理解	哲学	1前・後 2前		2							3
			倫理学	1前・後 2前		2							3
			文学と芸術	1前・後 2前		2							3
			歴史と人間	1前・後 2前		2							2
			心理学	1前・後 2前		2							2
		人間・社会・自然の理解	身体と健康の科学	1前・後 2前		2							6
			憲法と社会	1前・後 2前		2							3
			政治と社会	3前・後 4前		2							3
			経済学	3前・後 4前		2							3
			現代社会論	1前・後 2前		2							4
			科学技術史	1前・後 2前		2							2
			環境科学概論	1前・後 2前		2							5
			生命科学	3前・後 4前		2							2
			地球科学	3前・後 4前		2							3
			物理の世界と先端技術	3前・後 4前		2							5
			物質科学	3前・後 4前		2							2
		総合	課題探究セミナー	2後		2							23
			総合学際科目	2後		2							13
	教養特別科目		イングリッシュアクティブラーニング1	3前		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング2	3後		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング3	3前・後 4前・後		1							1
			スポーツアクティブラーニング	3前・後 4前・後		2							14
			ソーシャルアクティブラーニング	1・2・3・4		1							1
			国際インターン	1・2・3・4		1							1
			国内インターン	1・2・3・4		1							1
			ボランティア	1・2・3・4		1							1
			総合科学特論	4前・後		2							5

【認可時又は届出時】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	専門基礎科目	数学基礎	1前	2								2
		線形代数	1前	2								2
		微分積分	1後	2								2
		基礎統計学	1後	2								2
		物理学基礎	1前	2								2
		物理学実験	1前・後 2前・後		2							5
		化学基礎	1前	2								2
		化学実験	1前・後 2前・後		2							3
		創造工学基礎演習1	1前	2			1	1				3
		創造工学基礎演習2	1後	2			7	2				
	専門基幹科目	構造力学1	1後	2			1					
		構造力学2	2前	2			1					
		建設材料工学	1後	2								1
		土質力学	2前	2			1					
		応用力学	2後	2			1					
		水理学1	2前	2				1				
		水理学2	2後	2			1	1				
		環境アセスメント	2後	2			1	1				
		地球環境学	3前	2			1					
		国土・地域計画	2前	2			1	1				
		都市計画	2後	2			2	1				
		防災工学	3後	2			1	1				
		測量実習	3前	2								3
		測量学	3後	2			1					
		技術者倫理	4前	2			1					
	専門展開科目	橋梁工学	2後		2							1
		地盤工学	2後		2		1					
		鉄筋コンクリート	2後		2							1
		河川・海岸工学	3前		2		1					
		衛生工学	3前		2			1				
		水圏環境学	3後		2		1	1				
		大気環境学	3後		2		1	1				
		まちづくり論	3後		2		1					
		交通計画	3前		2		2					
		交通工学	3後		2		1					
		都市・地域経済学	3後		2		1					
		景観工学	3後		2			1				1
		地理情報システム	3前		2		1					
		建設施工	4前		2							1
		環境音響学	4前		2							1
		住宅・住宅地計画	4前		2		1					
		建築・都市関連法規	4前		2							1
		空間情報工学	4前		2							1
		インテリアデザイン基礎	2前		2							3
		インテリア設計	2後		2							3
		都市環境工学実験	3前・後	2			4	2				
		都市環境工学演習	3前・後	2			4	1				
		専門特別講義1	4前		2		1					
		ゼミナール1	4前	2			8	3				
		ゼミナール2	4後	2			8	3				
		卒業研究	4通	5			8	3				

【平成３０年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	専門基礎科目	数学基礎	1前	2								3
		線形代数	1前	2								2
		微分積分	1後	2								3
		基礎統計学	1後	2								2
		物理学基礎	1前	2								2
		物理学実験	1前・後 2前・後		2							5
		化学基礎	1前	2								2
		化学実験	1前・後 2前・後		2							7
		創造工学基礎演習1	1前	2			2					2
		創造工学基礎演習2	1後	2			7	2				
	専門基幹科目	構造力学1	1後	2			1					
		構造力学2	2前	2			1					
		建設材料工学	1後	2				1				
		土質力学	2前	2			1					
		応用力学	2後	2			1					
		水理学1	2前	2				2				
		水理学2	2後	2			1	1				
		環境アセスメント	2後	2			1	1				
		地球環境学	3前	2			1					
		国土・地域計画	2前	2			2					
		都市計画	2後	2			3					
		防災工学	3後	2			2					
		測量実習	3前	2				1				2
		測量学	3後	2			1					
		技術者倫理	4前	2			1					
	専門展開科目	橋梁工学	2後		2							1
		地盤工学	2後		2		1					
		鉄筋コンクリート	2後		2			1				
		河川・海岸工学	3前		2		1					
		衛生工学	3前		2			1				
		水圏環境学	3後		2		1	1				
		大気環境学	3後		2		1	1				
		まちづくり論	3後		2		1					
		交通計画	3前		2		2					
		交通工学	3後		2		1					
		都市・地域経済学	3後		2		1					
		景観工学	3後		2		1					1
		地理情報システム	3前		2		1					
		建設施工	4前		2							1
		環境音響学	4前		2							1
		住宅・住宅地計画	4前		2		1					
		建築・都市関連法規	4前		2							1
		空間情報工学	4前		2							1
		インテリアデザイン基礎	2前		2							3
		インテリア設計	2後		2							4
		都市環境工学実験	3前・後	2			3	2				1
		都市環境工学演習	3前・後	2			5					
		専門特別講義1	4前		2		1					
		ゼミナール1	4前	2			9	2				
		ゼミナール2	4後	2			9	2				
		卒業研究	4通	5			9	2				

【平成２８年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	教養基礎科目	コミュニケーションスキル	ステップアップ・イングリッシュ1	1前		1							12
			英語コミュニケーションA1	1前		1							15
			ステップアップ・イングリッシュ2	1後		1							12
			英語コミュニケーションA2	1後		1							17
			英語コンプリヘンションA1	2前		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションA1	2前		1							3
			英語コンプリヘンションA2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションA2	2後		1							3
			センテンス・ストラクチャ1	1前		1							20
			英語コミュニケーションB1	1前		1							24
			センテンス・ストラクチャ2	1後		1							21
			英語コミュニケーションB2	1後		1							26
			アドバンスト・コンプリヘンションB1	2前		1							9
			アドバンスト・コミュニケーションB1	2前		1							5
			アドバンスト・コンプリヘンションB2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションB2	2後		1							7
			英語コンプリヘンションC1	1前		1							7
			英語コミュニケーションC1	1前		1							2
			英語コンプリヘンションC2	1後		1							7
			英語コミュニケーションC2	1後		1							2
			アドバンスト・コンプリヘンションC1	2前		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションC1	2前		1							3
			アドバンスト・コンプリヘンションC2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションC2	2後		1							3
			日本語表現法	1前	1								12
		情報リテラシー	情報処理	1前・後	2								4
		人間力養成	スポーツ科学	1前・後	2								9
			初年次教育	1前	1								1
			キャリアデザイン1	1前	1								1
			キャリアデザイン2	1後	1								1
			キャリアデザイン3	3前	1			1					
	教養共通科目	国際理解	異文化理解	1前・後2前	2								6
			言語と文化1	1前・後2前	2								13
			言語と文化2	1前・後2前	2								13
			グローバル時代の法	3前・後4前		2							3
			国際社会論	3前・後4前		2							3
		人間・社会・自然の理解	哲学	1前・後2前		2							3
			倫理学	1前・後2前		2							3
			文学と芸術	1前・後2前		2							3
			歴史と人間	1前・後2前		2							2
			心理学	1前・後2前		2							1
		人間・社会・自然の理解	身体と健康の科学	1前・後2前		2							5
			憲法と社会	1前・後2前		2							3
			政治と社会	3前・後4前		2							2
			経済学	3前・後4前		2							3
			現代社会論	1前・後2前		2							5
			科学技術史	1前・後2前		2							2
			環境科学概論	1前・後2前		2							4
			生命科学	3前・後4前		2							2
			地球科学	3前・後4前		2							3
			物理の世界と先端技術	3前・後4前		2							8
			物質科学	3前・後4前		2							3
		総合	課題探究セミナー	2後		2							19
			総合学際科目	2後		2							17
	教養特別科目		イングリッシュアクティブラーニング1	3前		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング2	3後		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング3	3前・後4前・後		1							2
			スポーツアクティブラーニング	3前・後4前・後		2							5
			ソーシャルアクティブラーニング	1・2・3・4		1		1					1
			国際インターン	1・2・3・4		1							1
			国内インターン	1・2・3・4		1							1
			ボランティア	1・2・3・4		1							1
			総合科学特論	4前・後		2							5

【平成２９年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	教養基礎科目	コミュニケーションスキル	ステップアップ・イングリッシュ1	1前		1							13
			英語コミュニケーションA1	1前		1							15
			ステップアップ・イングリッシュ2	1後		1							12
			英語コミュニケーションA2	1後		1							19
			英語コンプリヘンションA1	2前		1							15
			アドバンスト・コミュニケーションA1	2前		1							13
			英語コンプリヘンションA2	2後		1							14
			アドバンスト・コミュニケーションA2	2後		1							13
			センテンス・ストラクチャ1	1前		1							19
			英語コミュニケーションB1	1前		1							22
			センテンス・ストラクチャ2	1後		1							19
			英語コミュニケーションB2	1後		1							26
			アドバンスト・コンプリヘンションB1	2前		1							18
			アドバンスト・コミュニケーションB1	2前		1							20
			アドバンスト・コンプリヘンションB2	2後		1							17
			アドバンスト・コミュニケーションB2	2後		1							15
			英語コンプリヘンションC1	1前		1							7
			英語コミュニケーションC1	1前		1							2
			英語コンプリヘンションC2	1後		1							7
			英語コミュニケーションC2	1後		1							2
			アドバンスト・コンプリヘンションC1	2前		1							8
			アドバンスト・コミュニケーションC1	2前		1							4
			アドバンスト・コンプリヘンションC2	2後		1							5
			アドバンスト・コミュニケーションC2	2後		1							4
			日本語表現法	1前	1								14
		情報リテラシー	情報処理	1前・後	2								4
		人間力養成	スポーツ科学	1前・後	2								9
			初年次教育	1前	1								1
			キャリアデザイン1	1前	1								1
			キャリアデザイン2	1後	1								1
			キャリアデザイン3	3前	1			1					
	教養共通科目	国際理解	異文化理解	1前・後2前	2								11
			言語と文化1	1前・後2前	2								13
			言語と文化2	1前・後2前	2								13
			グローバル時代の法	3前・後4前		2							3
			国際社会論	3前・後4前		2							3
		人間・社会・自然の理解	哲学	1前・後2前		2							3
			倫理学	1前・後2前		2							3
			文学と芸術	1前・後2前		2							3
			歴史と人間	1前・後2前		2							2
			心理学	1前・後2前		2							2
		人間・社会・自然の理解	身体と健康の科学	1前・後2前		2							4
			憲法と社会	1前・後2前		2							3
			政治と社会	3前・後4前		2							2
			経済学	3前・後4前		2							3
			現代社会論	1前・後2前		2							3
			科学技術史	1前・後2前		2							2
			環境科学概論	1前・後2前		2							4
			生命科学	3前・後4前		2							2
			地球科学	3前・後4前		2							3
			物理の世界と先端技術	3前・後4前		2							8
			物質科学	3前・後4前		2							3
		総合	課題探究セミナー	2後		2							22
			総合学際科目	2後		2							11
	教養特別科目		イングリッシュアクティブラーニング1	3前		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング2	3後		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング3	3前・後4前・後		1							2
			スポーツアクティブラーニング	3前・後4前・後		2							5
			ソーシャルアクティブラーニング	1・2・3・4		1		1					1
			国際インターン	1・2・3・4		1							1
			国内インターン	1・2・3・4		1							1
			ボランティア	1・2・3・4		1							1
			総合科学特論	4前・後		2							5

【平成２８年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	専門基礎科目	数学基礎	1前	2								2
		線形代数	1前	2								2
		微分積分	1後	2								2
		基礎統計学	1後	2								2
		物理学基礎	1前	2								2
		物理学実験	1前・後 2前・後		2							5
		化学基礎	1前	2								2
		化学実験	1前・後 2前・後		2							3
		創造工学基礎演習1	1前	2			1	1				3
		創造工学基礎演習2	1後	2			7	2				
	専門基幹科目	構造力学1	1後	2			1					
		構造力学2	2前	2			1					
		建設材料工学	1後	2								1
		土質力学	2前	2			1					
		応用力学	2後	2			1					
		水理学1	2前	2				1				
		水理学2	2後	2			1	1				
		環境アセスメント	2後	2			1	1				
		地球環境学	3前	2			1					
		国土・地域計画	2前	2			1	1				
		都市計画	2後	2			2	1				
		防災工学	3後	2			1	1				
		測量実習	3前	2								3
		測量学	3後	2			1					
		技術者倫理	4前	2			1					
	専門展開科目	橋梁工学	2後		2							1
		地盤工学	2後		2		1					
		鉄筋コンクリート	2後		2							1
		河川・海岸工学	3前		2		1					
		衛生工学	3前		2			1				
		水圏環境学	3後		2		1	1				
		大気環境学	3後		2		1	1				
		まちづくり論	3後		2		1					
		交通計画	3前		2		2					
		交通工学	3後		2		1					
		都市・地域経済学	3後		2		1					
		景観工学	3後		2			1				1
		地理情報システム	3前		2		1					
		建設施工	4前		2							1
		環境音響学	4前		2							1
		住宅・住宅地計画	4前		2		1					
		建築・都市関連法規	4前		2							1
		空間情報工学	4前		2							1
		インテリアデザイン基礎	2前		2							3
		インテリア設計	2後		2							3
		都市環境工学実験	3前・後	2			4	2				
		都市環境工学演習	3前・後	2			4	1				
		専門特別講義1	4前		2		1					
		ゼミナール1	4前	2			8	3				
		ゼミナール2	4後	2			8	3				
		卒業研究	4通	5			8	3				

【平成２９年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	専門基礎科目	数学基礎	1前	2								3
		線形代数	1前	2								2
		微分積分	1後	2								3
		基礎統計学	1後	2								2
		物理学基礎	1前	2								2
		物理学実験	1前・後 2前・後		2							5
		化学基礎	1前	2								2
		化学実験	1前・後 2前・後		2							7
		創造工学基礎演習1	1前	2			2			1		2
		創造工学基礎演習2	1後	2			7	2				
	専門基幹科目	構造力学1	1後	2			1					
		構造力学2	2前	2			1					
		建設材料工学	1後	2								1
		土質力学	2前	2			1					
		応用力学	2後	2			1					
		水理学1	2前	2				1				
		水理学2	2後	2			1	1				
		環境アセスメント	2後	2			1	1				
		地球環境学	3前	2			1					
		国土・地域計画	2前	2			2					
		都市計画	2後	2			3					
		防災工学	3後	2			1	1				
		測量実習	3前	2								3
		測量学	3後	2			1					
		技術者倫理	4前	2			1					
	専門展開科目	橋梁工学	2後		2							1
		地盤工学	2後		2		1					
		鉄筋コンクリート	2後		2			1				
		河川・海岸工学	3前		2		1					
		衛生工学	3前		2			1				
		水圏環境学	3後		2		1	1				
		大気環境学	3後		2		1	1				
		まちづくり論	3後		2		1					
		交通計画	3前		2		2					
		交通工学	3後		2		1					
		都市・地域経済学	3後		2		1					
		景観工学	3後		2			1				1
		地理情報システム	3前		2		1					
		建設施工	4前		2							1
		環境音響学	4前		2							1
		住宅・住宅地計画	4前		2		1					
		建築・都市関連法規	4前		2							1
		空間情報工学	4前		2							1
		インテリアデザイン基礎	2前		2							3
		インテリア設計	2後		2							3
		都市環境工学実験	3前・後	2			4	2				
		都市環境工学演習	3前・後	2			4	1				
		専門特別講義1	4前		2		1					
		ゼミナール1	4前	2			8	3				
		ゼミナール2	4後	2			8	3				
		卒業研究	4通	5			8	3				

（注）・　認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
・　１ページ目には認可時又は届出時と平成３０年度の表を記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除し、詰めてください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【平成２８年度】

・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「ステップアップ・イングリッシュ１」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「12」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＡ１」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「15」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「ステップアップ・イングリッシュ２」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「12」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「17」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「センテンス・ストラクチャ１」の兼任・兼担教員の配置を「6」から「20」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「24」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「センテンス・ストラクチャ２」の兼任・兼担教員の配置を「6」から「21」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「26」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「英語コミュニケーションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「2」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「英語コミュニケーションＣ２」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「2」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「日本語表現法」の兼任・兼担教員の配置を「10」から「12」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「情報処理」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、他学科との関係上、「キャリアデザイン1」専任教員の配置を「教授1」から「教授0」、兼任・兼担教員の配置を「0」から「1」に
変更した。
・全学共通科目で開講しており、他学科との関係上、「キャリアデザイン2」専任教員の配置を「教授1」から「教授0」、兼任・兼担教員の配置を「0」から「1」に
変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「言語と文化１」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「13」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「言語と文化２」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「13」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「文学と芸術」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「3」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「環境科学概論」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。

【平成２９年度】

・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「ステップアップ・イングリッシュ１」の兼任・兼担教員の配置を「12」から「13」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「19」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コンプリヘンションＡ１」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「15」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＡ１」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「13」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コンプリヘンションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「14」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「13」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「センテンス・ストラクチャ１」の兼任・兼担教員の配置を「20」から「19」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「英語コミュニケーションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「24」から「22」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「センテンス・ストラクチャ２」の兼任・兼担教員の配置を「21」から「19」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「18」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「5」から「20」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「17」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「15」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「8」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＣ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「5」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＣ２」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「異文化理解」の兼任・兼担教員の配置を「6」から「11」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「心理学」の兼任・兼担教員の配置を「1」から「2」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「身体と健康の科学」の兼任・兼担教員の配置を「5」から「4」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「現代社会論」の兼任・兼担教員の配置を「5」から「3」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「課題探究セミナー」の兼任・兼担教員の配置を「19」から「22」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「総合学際科目」の兼任・兼担教員の配置を「17」から「11」に変更した。
・複数学科で開講しており、クラス数増加のため、「数学基礎」の兼任・兼担教員の配置を「2」から「3」に変更した。
・複数学科で開講しており、クラス数増加のため、「微分積分」の兼任・兼担教員の配置を「2」から「3」に変更した。
・理解力を深めるため、「化学実験」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「7」に変更した。
・教育効果を考慮し、「創造工学基礎演習1」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」、「助教0」から「助教1」に変更した。
・担当教員昇格のため、「国土・地域計画」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」に変更した。
・担当教員昇格のため、「都市計画」の専任教員の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授1」から「准教授0」に変更した。
・教育効果を考慮し、「鉄筋コンクリート」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、兼任・兼担教員の配置を「1」から「0」に変更した。

【平成３０年度】

・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「ステップアップ・イングリッシュ１」の兼任・兼担教員の配置を「13」から「15」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「ステップアップ・イングリッシュ２」の兼任・兼担教員の配置を「12」から「11」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＡ１」の兼任・兼担教員の配置を「13」から「14」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コンプリヘンションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「14」から「15」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「13」から「14」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「センテンス・ストラクチャ１」の兼任・兼担教員の配置を「19」から「16」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「センテンス・ストラクチャ２」の兼任・兼担教員の配置を「19」から「21」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「26」から「28」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「18」から「20」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「20」から「21」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「17」から「16」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「アドバンスト・コミュニケーションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「15」から「14」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「2」から「4」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「8」から「6」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「アドバンスト・コミュニケーションＣ２」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「3」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「異文化理解」の兼任・兼担教員の配置を「11」から「12」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「国際社会論」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「6」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「身体と健康の科学」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「6」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「政治と社会」の兼任・兼担教員の配置を「2」から「3」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「現代社会論」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「環境科学概論」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「5」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「物理の世界と先端技術」の兼任・兼担教員の配置を「8」から「5」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「物質科学」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「2」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「課題探究セミナー」の兼任・兼担教員の配置を「22」から「23」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「総合学際科目」の兼任・兼担教員の配置を「11」から「13」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「スポーツアクティブラーニング」の兼任・兼担教員の配置を「5」から「14」に変更した。
・教育効果を考慮し、「創造工学基礎演習1」の専任教員の配置を「助教1」から「助教0」に変更した。
・教育効果を考慮し、「建築材料工学」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、兼任・兼担教員の配置を「1」から「0」に変更した。
・理解力を深めるため、「水理学1」の専任教員の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「防災工学」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」に変更した。
・教育効果を考慮し、「測量実習」の専任教員の配置を「准教授0」から「准教授1」、兼任・兼担教員の配置を「3」から「1」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「景観工学」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更した。
・理解力を深めるため、「インテリア設計」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。
・教育効果を考慮し、「都市環境工学実験」の専任教員の配置を「教授4」から「教授3」、兼任・兼担教員の配置を「0」から「1」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「都市環境工学演習」の専任教員の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授1」から「准教授0」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「ゼミナール１」の専任教員の配置を「教授8」から「教授9」、「准教授3」から「准教授2」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「ゼミナール２」の専任教員の配置を「教授8」から「教授9」、「准教授3」から「准教授2」に変更した。
・担当教員の昇格のため、「卒業研究」の専任教員の配置を「教授8」から「教授9」、「准教授3」から「准教授2」に変更した。

（注）・　変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、
平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
38 科目	76 科目	0 科目	114 科目	38 科目 ［０］	76 科目 ［０］	0 科目 ［０］	114 科目 ［０］	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［　］内に、設置時の計画からの増減を
記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2			該当なし			
3						

（注）・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2			該当なし			
3						

（注）・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{0}{114} = 0\%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区　　分		内　　容				備考
(1)	区　　分	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	茜浜運動場 ・新習志野校舎より徒歩5分（約600m） ・津田沼校舎よりバス15分（約4km）
校地等	校舎敷地	157,062.46 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	157,062.46 ㎡	
	運動場用地	253,310.00 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	253,310.00 ㎡	千種校地 ・津田沼，新習志野両校舎よりバス約40分（直線約8km）
	小　　計	410,372.46 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	410,372.46 ㎡	
	その他	77,627.40 ㎡ ~~77,190.40 ㎡~~	0 ㎡	0 ㎡	77,627.40 ㎡ ~~77,190.40 ㎡~~	飯岡校地の土地地籍の更生・再測量に伴う変更（H28）
	合　　計	487,999.86 ㎡ ~~487,562.86 ㎡~~	0 ㎡	0 ㎡	487,999.86 ㎡ ~~487,562.86 ㎡~~	

(2) 校　　舎	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	
	141,277.96 ㎡ ~~141,326.55 ㎡~~ ~~142,596.95 ㎡~~ ~~142,602.53 ㎡~~	0 ㎡	0 ㎡	141,277.96 ㎡ ~~141,326.55 ㎡~~ ~~142,596.95 ㎡~~ ~~142,602.53 ㎡~~	新食堂棟の工事計画変更による数値変更(H28) 食堂棟及び購買棟の登記確定、４号館附属施設（ポンプ室）の解体、７号館の解体、実験室〔NMR（分子構造測定機器室）〕の解体、講義棟建設による数値変更（H29） 講義棟（７号館）の登記数値確定に伴う校舎面積の変更（H30）
	（141,277.96 ㎡） ~~（141,326.55 ㎡）~~ ~~（142,596.95 ㎡）~~ ~~（142,602.53 ㎡）~~	（0 ㎡）	（0 ㎡）	（141,277.96 ㎡） ~~（141,326.55 ㎡）~~ ~~（142,596.95 ㎡）~~ ~~（142,602.53 ㎡）~~	

(3) 教　室　等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	
	106 室 ~~96 室~~	51 室 ~~48 室~~	316 室 ~~306 室~~	5 室 （補助職員　0 人）	0 室 （補助職員　0 人）	大学全体

(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称	室　　数	
	創造工学部　都市環境工学科	12 室 ~~11~~	専任教員の増加に伴う変更(H30)

(5)	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	
図書・設備	創造工学部 都市環境工学科	244,922〔31,637〕 （258,244〔31,568〕） ~~（227,333〔26,477〕）~~ ~~（219,867〔25,710〕）~~ ~~（212,530〔25,153〕）~~	3,953〔1,697〕 （3,703〔1,705〕） ~~（3,660〔1,682〕）~~ ~~（3,645〔1,676〕）~~ ~~（3,953〔1,697〕）~~	3,463〔3,450〕 （4,124〔4,111〕） ~~（4,139〔4,125〕）~~ ~~（3,470〔3,457〕）~~ ~~（3,463〔3,450〕）~~	2,760 3,442 ~~(2,387)~~ ~~(2,576)~~ ~~(2,600)~~	0 （　0　）	0 （　0　）	学部単位での特定不能なため、大学全体の数
	計	244,922〔31,637〕 （258,244〔31,568〕） ~~（227,333〔26,477〕）~~ ~~（219,867〔25,710〕）~~ ~~（212,530〔25,153〕）~~	3,953〔1,697〕 （3,703〔1,705〕） ~~（3,660〔1,682〕）~~ ~~（3,645〔1,676〕）~~ ~~（3,953〔1,697〕）~~	3,463〔3,450〕 （4,124〔4,111〕） ~~（4,139〔4,125〕）~~ ~~（3,470〔3,457〕）~~ ~~（3,463〔3,450〕）~~	2,760 3,442 ~~(2,387)~~ ~~(2,576)~~ ~~(2,600)~~	0 （　0　）	0 （　0　）	

(6) 図　書　館	面　積		閲覧座席数		収納可能冊数	
	4,707 ㎡		962 ~~1,117~~ ~~1,028~~		323,375 ~~328,175~~ ~~317,750~~ ~~316,000~~	館内を整理したことによる収納可能冊数の増加（H28） 設備拡充による閲覧座席数及び収納可能冊数の増加（H29） 図書スペースの一部を用途変更したことによる閲覧座席数の減少（H30）
(7) 体　育　館	面　積		体育館以外のスポーツ施設の概要			
	3,657.47 ㎡ ~~3,674.79 ㎡~~		武道館・屋内練習場・野球場		陸上競技場・ﾗｸﾞﾋﾞｰｻｯｶｰ場	体育館の登記確定による数値変更（H29）
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区　分	開設年度	完成年度	区　分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員１人当り研究費等	1,100 千円	1,100 千円	図書購入費	6,700 千円	6,700 千円	6,700 千円
		共同研究費等	5,800 千円	5,800 千円	設備購入費	12,100 千円	12,100 千円	12,100 千円
	学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次	
		1,350 千円	1,380 千円	1,410 千円	1,440 千円	－ 千円	－ 千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要	手数料収入、資産運用収入等により維持する。						

（注）・　設置時の計画を，申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(5)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成３０年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（30）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	千葉工業大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
工学部									
機械工学科	4	140	－	560	学士 （工学）	1.13	平成28年度	第1・2年次　新習志野校舎 千葉県習志野市芝園2丁目1番1号 第3・4年次　津田沼校舎 千葉県習志野市津田沼2丁目17番1号	
機械電子創成工学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.19	平成28年度	同上	
先端材料工学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.21	平成28年度	同上	
電気電子工学科	4	140	－	560	学士 （工学）	1.15	平成28年度	同上	
情報通信システム工学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.25	平成28年度	同上	
応用化学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.15	平成28年度	同上	
機械サイエンス学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成28年より学生募集停止
電気電子情報工学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成28年より学生募集停止
生命環境科学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成28年より学生募集停止
建築都市環境学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成28年より学生募集停止
デザイン科学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成28年より学生募集停止
未来ロボティクス学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成18年度	同上	平成28年より学生募集停止
創造工学部									
建築学科	4	140	－	560	学士 （工学）	1.16	平成28年度	同上	
都市環境工学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.17	平成28年度	同上	
デザイン科学科	4	120	－	480	学士 （工学）	1.21	平成28年度	同上	
先進工学部									
未来ロボティクス学科	4	120	－	480	学士 （工学）	1.15	平成28年度	同上	
生命科学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.11	平成28年度	同上	
知能メディア工学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.23	平成28年度	同上	
情報科学部									
情報工学科	4	140	－	560	学士 （情報科学）	1.13	平成13年度	同上	
情報ネットワーク学科	4	140	－	560	学士 （情報科学）	1.18	平成13年度	同上	
社会システム科学部									
経営情報科学科	4	110	－	440	学士 （経営情報科学）	1.20	平成13年度	同上	
プロジェクトマネジメント学科	4	110	－	440	学士 （ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ）	1.14	平成13年度	同上	
金融・経営リスク科学科	4	60	－	240	学士 （リスク科学）	1.17	平成21年度	同上	

大学の名称	千葉工業大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
工学研究科									
機械サイエンス専攻　博士前期課程	2	80	－	160	修士（工学）	0.70	平成16年度	千葉県習志野市津田沼2丁目17番1号	
電気電子情報工学専攻　博士前期課程	2	70	－	140	修士（工学）	0.71	平成16年度	同上	
生命環境科学専攻　博士前期課程	2	80	－	160	修士（工学）	0.54	平成16年度	同上	
建築都市環境学専攻　博士前期課程	2	80	－	160	修士（工学）	0.40	平成16年度	同上	
デザイン科学専攻　博士前期課程	2	40	－	80	修士（工学）	0.53	平成16年度	同上	
未来ロボティクス専攻　修士課程	2	30	－	60	修士（工学）	1.28	平成21年度	同上	
工学専攻　博士後期課程	3	24	－	72	博士（工学）	0.37	平成16年度	同上	
情報科学研究科									
情報科学専攻　博士前期課程	2	70	－	140	修士（工学）	0.33	平成16年度	同上	
情報科学専攻　博士後期課程	3	4	－	12	博士（工学）	0.00	平成16年度	同上	
社会システム科学研究科									
マネジメント工学専攻　博士前期課程	2	40	－	80	修士（工学）	0.26	平成16年度	同上	
マネジメント工学専攻　博士後期課程	3	2	－	6	博士（工学）	1.16	平成16年度	同上	

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），
大学院（専攻）及び短期大学（学科）（ＡＣ対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，
平成３０年５月１日現在の上記項目の情報を記入してください。
・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている
場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上
の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
・ＡＣ対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の
平均の小数点以下第２位まで（小数点以下第３位を切り捨て）を記入してください。
・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，
「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

６　留意事項等に対する履行状況等

区　　分	留　意　事　項　等	履　行　状　況	未履行事項についての実施計画
設　置　時 （〇〇年〇〇月）			
設置計画履行状況調　査　時 （△△年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （△△年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （△△年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （□□年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （□□年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （●●年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （●●年２月）			

該当なし

（注）・　「設置時」には，当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（　　）書きで付記してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに，付された意見に対する履行状況等について，具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。

・　「履行状況」では，履行途中であれば「未履行」，履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」の（年月）には，調査結果を公表した月（通常２月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7　その他全般的事項

＜創造工学部　都市環境工学科＞

（1） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況，今後の見通しなど
該当なし	該当なし

（注）・　1～6の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（2） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

① 実施体制
ａ 委員会の設置状況
ＦＤ委員会　（関係規程：千葉工業大学ＦＤ委員会規程）
ｂ 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
ＦＤ委員会（構成:委員長・委員長の指名する専任教員若干名・学生センター部長・学生センター教務課長）は，原則毎月1回以上開催し，全ての開催について委員長を除く３分の２以上の委員が出席している。
ｃ 委員会の審議事項等
(1) ＦＤ推進のための企画及び実施に関する事項
(2) ＦＤに関する報告書等の作成に関する事項
(3) 学長から諮問された事項
(4) その他ＦＤの推進に関する事項
② 実施状況
ａ 実施内容
・ 授業アンケート実施及び公開
・ 授業点検書
・ ＦＤフォーラム
・ 授業公開
ｂ 実施方法
・ 授業アンケート：全授業を対象に受講学生に対して各学期末に実施し，高評価の教員に対しグッドレクチャー賞を表彰し，前期及び後期の結果を総合しベストティーチャー賞を表彰している。
・ 授業点検書：全授業を対象に担当教員が各学期終了後に作成している。
・ ＦＤフォーラム：講演会，ポスターセッションなどを実施している。
・ 授業公開：授業アンケートにより高評価の授業について授業公開を実施している。
ｃ 開催状況（教員の参加状況含む）
・ ＦＤフォーラム（講演会）：「新テスト（大学入学共通テスト）に移行するにあたって、今後の大学を取り巻く環境」（参加者数153名）
・ ＦＤフォーラム（ポスターセッション）：発表件数16件（参加者数168名）
・ 授業公開：前期10科目（平成29年度参加者数22名）後期９科目（参加者数32名）
・ 各種研修会の実施：ＦＤラボ「ポートフォリオとルーブリックの理解」
ｄ 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
・ 各教員が授業内容，方法を改善するために授業点検書を作成し，ＦＤ委員会に提出している。
委員会では，その分析結果を教員および学生に対して，学内のポータルサイトを通じて，授業点検書の要点について公開をしている。
③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
ａ 実施の有無及び実施時期
・ 全授業を対象に受講学生に対して各学期末に実施している。
ｂ 教員や学生への公開状況，方法等
・ 教員には，教授会で報告し，学内の教職員情報サイトで公開している。
・ 学生には，学内のポータルサイトを通じて，アンケート結果の一部を公開している。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的の達成にむけて、開設初年度は、組織的な学生募集により当初計画通りの入学者選抜試験を実施し、入学定員110人に対して入学者123人、開設２年目である平成29年度は143人、開設３年目である平成30年度は121人を受入れた。
また、設置の趣旨に掲げた教育研究上の目的を達成するため、設置計画に基づく授業科目（教養基礎科目31科目、教養共通科目23科目、教養特別科目8科目、専門科目41科目）を開設するとともに、当該科目を担当する教員（専任12人、兼担64人、兼任99人）の採用及び発令を行った。
施設設備の整備計画は、平成29年度に３月下旬に新習志野校舎の学生厚生施設・体育施設を当初計画通り竣工し、設置計画に基づく整備を行った。
管理運営については、教授会をはじめとする各種委員会等、教学面における管理運営体制の下、教育研究活動の水準の一層の向上に努めている。

② 自己点検・評価報告書

ａ 公表（予定）時期

・平成29年度に実施した自己点検・評価を平成30年３月に公表

ｂ 公表方法

・大学ホームページ上に公開（平成30年３月）

③ 認証評価を受ける計画

・平成26年度に（財）日本高等教育評価機関の評価を受審し，認定を受けた。
・平成32年度に（財）日本高等教育評価機関の評価を受審する予定。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお，「② 自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（4） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

ａ ホームページに公表の有無 （ 有 ・ 無 ）

ｂ 公表時期（未公表の場合は予定時期） （ 平成30年5月31日 ）

（注）・ 「ａ ホームページに公表（予定）有無」には，５月１日時点で公表している場合，もしくは，今後公表する予定の場合は，「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は，「無」にマルを記入してください。
・ 「ｂ 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には，「ａ ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ，時期を記入してください。

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

学校法人千葉工業大学

（2）大　学　名

千葉工業大学

（3）大学の位置

（津田沼校舎）
〒２７５－００１６
千葉県習志野市津田沼２丁目１７番１号
（新習志野校舎）
〒２７５－００２３
千葉県習志野市芝園２丁目１番１号

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（セトクマ　オサム） 瀬戸熊　修 （平成24年2月）		
学　　長	（コミヤ　カズヒト） 小宮　一仁 （平成24年6月）		
学 部 長	（テラキ　アキヒロ） 寺木　彰浩 （平成28年4月）		
学科長等	（イシヅカ　アキオ） 石塚　明夫 （平成28年4月）	（シライシ　ミツアキ） 白石　光昭 （平成30年4月）	学内人事異動のため（30）

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２９年度に報告済の内容　→（29）
平成３０年度に報告する内容　→（30）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は，各職に相当する職名の方を記載してください。

（５） 調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・ なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
・ 様式は，平成２７年度開設の４年制の学科の場合（平成３０年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
		年	人	年次 人	人	
創造工学部 デザイン科学科 学士（工学）	工学関係	4	120	－	480	

（注）・ 定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

（５）－② 調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
Ａ 入学定員	120人 －人 （ － ） [－]		120人 －人 （ － ） [－]		120人 －人 （ － ） [－]		1.21倍	
志願者数	4,636 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	4,211 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	4,621 （ － ） [2]	－ （ － ） [－]		
受験者数	4,526 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	4,091 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	4,509 （ － ） [2]	－ （ － ） [－]		
合格者数	701 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	906 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	797 （ － ） [1]	－ （ － ） [－]		
Ｂ 入学者数	139 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	158 （ － ） [0]	－ （ － ） [－]	143 （ － ） [1]	－ （ － ） [－]		
入学定員超過率 Ｂ／Ａ	1.15		1.31		1.19			

（注）・ 数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・ （ ）内には，編入学の状況について**外数で**記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，(( ))書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「－」を記入してください。
・ [ ]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・ 転入学生は記入しないでください。
・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・ 「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで記入してください。
・ 「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学年	平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	141 [0] (－)	－ [－] (－)	162 [0] (4)	－ [－] (－)	145 [1] (2)	－ [－] (－)	
２年次			135 [0] (－)	－ [－] (－)	160 [0] (7)	－ [－] (－)	平成28年度在学者には再入学者2名を含む（H28）
３年次					126 [0] (－)	－ [－] (－)	平成29年度在学者2年次、転部転科制度による転入者1名、転出者2名（H29）
４年次							平成30年度在学者2年次、転部転科制度による転出者1名（H30）
計	141 [0] (－)		297 [0] (4)		431 [1] (9)		

（注）・　数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際，備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数**を記入してください。
・（　）内には，留年者の状況について，内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	141 人	0 人	平成27年度	－ 人	－ 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
平成29年度	297 人	6 人	平成27年度	－ 人	－ 人	
			平成28年度	4 人	0 人	除籍(1人)、就学意欲の低下(1人)、健康上の理由(1人)、進路変更(1人)
			平成29年度	2 人	0 人	進路変更(2人)
平成30年度	431 人	3 人	平成27年度	－ 人	－ 人	
			平成28年度	3 人	0 人	就学意欲の低下(1人)、進路変更(2人)
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合　計	869 人	9 人				

（注）・ 数字は，平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- 各年度の在学者数については，該当年度に在学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）
- 内訳については，退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（○人）」というように，その人数も含めて記入してください。

（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{141} = 0\ \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{6}{297} = 2.02\ \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{431} = 0.69\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜創造工学部　デザイン科学科＞

（１）－① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	教養基礎科目	コミュニケーションスキル	ステップアップ・イングリッシュ1	1前		1							9
			英語コミュニケーションA1	1前		1							7
			ステップアップ・イングリッシュ2	1後		1							9
			英語コミュニケーションA2	1後		1							7
			英語コンプリヘンションA1	2前		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションA1	2前		1							3
			英語コンプリヘンションA2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションA2	2後		1							3
			センテンス・ストラクチャ1	1前		1							6
			英語コミュニケーションB1	1前		1							4
			センテンス・ストラクチャ2	1後		1							6
			英語コミュニケーションB2	1後		1							4
			アドバンスト・コンプリヘンションB1	2前		1							9
			アドバンスト・コミュニケーションB1	2前		1							5
			アドバンスト・コンプリヘンションB2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションB2	2後		1							7
			英語コンプリヘンションC1	1前		1							7
			英語コミュニケーションC1	1前		1							9
			英語コンプリヘンションC2	1後		1							7
			英語コミュニケーションC2	1後		1							9
			アドバンスト・コンプリヘンションC1	2前		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションC1	2前		1							3
			アドバンスト・コンプリヘンションC2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションC2	2後		1							3
			日本語表現法	1前	1								10
		情報リテラシー	情報処理	1前・後	2								3
		人間力養成	スポーツ科学	1前・後	2								9
			初年次教育	1前	1								1
			キャリアデザイン1	1前	1								1
			キャリアデザイン2	1後	1								1
			キャリアデザイン3	3前	1								1
	教養共通科目	国際理解	異文化理解	1前・後 2前	2								6
			言語と文化1	1前・後 2前	2								9
			言語と文化2	1前・後 2前	2								9
			グローバル時代の法	3前・後 4前		2							3
			国際社会論	3前・後 4前		2							3
		人間・社会・自然の理解	哲学	1前・後 2前		2							3
			倫理学	1前・後 2前		2							3
			文学と芸術	1前・後 2前		2							4
			歴史と人間	1前・後 2前		2							2
			心理学	1前・後 2前		2							1
			身体と健康の科学	1前・後 2前		2							5
			憲法と社会	1前・後 2前		2							3
			政治と社会	3前・後 4前		2							2
			経済学	3前・後 4前		2							3
			現代社会論	1前・後 2前		2							5
			科学技術史	1前・後 2前		2							2
			環境科学概論	1前・後 2前		2							3
			生命科学	3前・後 4前		2							2
			地球科学	3前・後 4前		2							3
			物理の世界と先端技術	3前・後 4前		2							8
			物質科学	3前・後 4前		2							3
		総合	課題探究セミナー	2後		2							19
			総合学際科目	2後		2							17
	教養特別科目		イングリッシュアクティブラーニング1	3前		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング2	3後		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング3	3前・後 4前・後		1							2
			スポーツアクティブラーニング	3前・後 4前・後		2							5
			ソーシャルアクティブラーニング	1・2・3・4		1							1
			国際インターン	1・2・3・4		1							1
			国内インターン	1・2・3・4		1							1
			ボランティア	1・2・3・4		1							1
			総合科学特論	4前・後		2							5

【平成３０年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	教養基礎科目	コミュニケーションスキル	ステップアップ・イングリッシュ1	1前		1							15
			英語コミュニケーションA1	1前		1							15
			ステップアップ・イングリッシュ2	1後		1							11
			英語コミュニケーションA2	1後		1							19
			英語コンプリヘンションA1	2前		1							15
			アドバンスト・コミュニケーションA1	2前		1							14
			英語コンプリヘンションA2	2後		1							15
			アドバンスト・コミュニケーションA2	2後		1							14
			センテンス・ストラクチャ1	1前		1							16
			英語コミュニケーションB1	1前		1							22
			センテンス・ストラクチャ2	1後		1							21
			英語コミュニケーションB2	1後		1							28
			アドバンスト・コンプリヘンションB1	2前		1							20
			アドバンスト・コミュニケーションB1	2前		1							21
			アドバンスト・コンプリヘンションB2	2後		1							16
			アドバンスト・コミュニケーションB2	2後		1							14
			英語コンプリヘンションC1	1前		1							7
			英語コミュニケーションC1	1前		1							4
			英語コンプリヘンションC2	1後		1							7
			英語コミュニケーションC2	1後		1							2
			アドバンスト・コンプリヘンションC1	2前		1							6
			アドバンスト・コミュニケーションC1	2前		1							4
			アドバンスト・コンプリヘンションC2	2後		1							5
			アドバンスト・コミュニケーションC2	2後		1							3
			日本語表現法	1前	1								14
		情報リテラシー	情報処理	1前・後	2								4
		人間力養成	スポーツ科学	1前・後	2								9
			初年次教育	1前	1								1
			キャリアデザイン1	1前	1								1
			キャリアデザイン2	1後	1								1
			キャリアデザイン3	3前	1			1					
	教養共通科目	国際理解	異文化理解	1前・後 2前	2								12
			言語と文化1	1前・後 2前	2								13
			言語と文化2	1前・後 2前	2								13
			グローバル時代の法	3前・後 4前		2							3
			国際社会論	3前・後 4前		2							6
		人間・社会・自然の理解	哲学	1前・後 2前		2							3
			倫理学	1前・後 2前		2							3
			文学と芸術	1前・後 2前		2							3
			歴史と人間	1前・後 2前		2							2
			心理学	1前・後 2前		2							2
			身体と健康の科学	1前・後 2前		2							6
			憲法と社会	1前・後 2前		2							3
			政治と社会	3前・後 4前		2							3
			経済学	3前・後 4前		2							3
			現代社会論	1前・後 2前		2							4
			科学技術史	1前・後 2前		2							2
			環境科学概論	1前・後 2前		2							5
			生命科学	3前・後 4前		2							2
			地球科学	3前・後 4前		2							3
			物理の世界と先端技術	3前・後 4前		2							5
			物質科学	3前・後 4前		2							2
		総合	課題探究セミナー	2後		2							23
			総合学際科目	2後		2							13
	教養特別科目		イングリッシュアクティブラーニング1	3前		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング2	3後		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング3	3前・後 4前・後		1							1
			スポーツアクティブラーニング	3前・後 4前・後		2							14
			ソーシャルアクティブラーニング	1・2・3・4		1							1
			国際インターン	1・2・3・4		1							1
			国内インターン	1・2・3・4		1							1
			ボランティア	1・2・3・4		1							1
			総合科学特論	4前・後		2							5

【認可時又は届出時】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	専門基礎科目	数学基礎	1前		2							2
		基礎統計学	1後		2							2
		物理学基礎	1前		2							2
		物理学実験	*9.*10		2							5
		化学基礎	1前		2							2
		化学実験	*9.*10		2							3
		情報活用及び演習	1後	2			1	1				
		創造工学基礎演習1	1前	2			1	1				
		創造工学基礎演習2	1後	2			3					
	専門基幹科目	デザイン概論	1前	2			4	1				
		デザイン基礎1	1前	2			2					
		デザイン史	1後	2			1	1				
		デザイン基礎2	1後	2			1					
		製品デザイン基礎	2前		2		3					
		インテリアデザイン基礎	2前		2		1	2				1
		人とデザイン1	2前		2		1					
		生活とデザイン	2前		2		2					
		インテリア計画	2前		2		2					
		デザインスキル演習1	2前	1			1					
		人とデザイン2	2後		2		1	1				
		空間とデザイン	2後		2		1	1				
		デザインスキル演習2	2後	1				2				
		デザインプレゼンテーション	3前	1			2					
		産業とデザイン	3前		2		1					
		情報とデザイン	3前		2		1					
		技術とデザイン	3後		2							1
		材料とデザイン	4前		2							1
		社会とデザイン	4前		2			1				
		環境とデザイン	3後		2							1
	専門展開科目	創造デザイン基礎	2前	2				2				
		工学デザイン基礎	2前	2			3					
		創造デザイン論及び演習	2後	4			2					
		工学デザイン論及び演習	2後	4			3					
		インテリア設計	2後		2		2	1				1
		ソーシャルデザイン論及び演習	3前		4		1	2				
		インテリアデザイン論及び演習	3前		4		1	1				1
		構造力学及び演習	3前		4							1
		デジタルデザイン論及び演習	3後		4		1	1				
		プロダクトデザイン論及び演習	3前		4		3					
		ディスプレイデザイン論及び演習	3後		4		1					
		インテリア施工	4前		2							1
		専門特別講義1	4前		2							1
		デザイン学外実習	3後、4前		1		1					
		ゼミナール1	3後	2			8	3				
		ゼミナール2	4前	2			8	3				
		卒業研究	4通	5			8	3				

【平成３０年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	専門基礎科目	数学基礎	1前		2							3
		基礎統計学	1後		2							2
		物理学基礎	1前		2							2
		物理学実験	*9.*10		2			1				3
		化学基礎	1前		2							2
		化学実験	*9.*10		2		1	2		1		3
		情報活用及び演習	1後	2			1	1				
		創造工学基礎演習1	1前	2			2			1		
		創造工学基礎演習2	1後	2			4					
	専門基幹科目	デザイン概論	1前	2				2				
		デザイン基礎1	1前	2			2					
		デザイン史	1後	2			3					
		デザイン基礎2	1後	2			2					
		製品デザイン基礎	2前		2		3					
		インテリアデザイン基礎	2前		2			1		1		1
		人とデザイン1	2前		2		1					
		生活とデザイン	2前		2		2					
		インテリア計画	2前		2		2					
		デザインスキル演習1	2前	1			1					
		人とデザイン2	2後		2		1	1				
		空間とデザイン	2後		2		2					
		デザインスキル演習2	2後	1				2		1		
		デザインプレゼンテーション	3前	1			3					
		産業とデザイン	3前		2		1					
		情報とデザイン	3前		2		1					
		技術とデザイン	3後		2							1
		材料とデザイン	4前		2							1
		社会とデザイン	4前		2			1				
		環境とデザイン	3後		2							1
	専門展開科目	創造デザイン基礎	2前	2			1	1				
		工学デザイン基礎	2前	2			3					
		創造デザイン論及び演習	2後	4			2					
		工学デザイン論及び演習	2後	4			3					
		インテリア設計	2後		2		2	1				1
		ソーシャルデザイン論及び演習	3前		4		2	1		1		
		インテリアデザイン論及び演習	3前		4		1	1		1		1
		構造力学及び演習	3前		4							1
		デジタルデザイン論及び演習	3後		4		1	1				
		プロダクトデザイン論及び演習	3前		4		3					
		ディスプレイデザイン論及び演習	3後		4		1			1		
		インテリア施工	4前		2							1
		専門特別講義1	4前		2							1
		デザイン学外実習	3後、4前		1		1					
		ゼミナール1	3後	2			9	2		1		
		ゼミナール2	4前	2			9	2		1		
		卒業研究	4通	5			9	2		1		

【平成２８年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	教養基礎科目	コミュニケーションスキル	ステップアップ・イングリッシュ1	1前		1							12
			英語コミュニケーションA1	1前		1							15
			ステップアップ・イングリッシュ2	1後		1							12
			英語コミュニケーションA2	1後		1							17
			英語コンプリヘンションA1	2前		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションA1	2前		1							3
			英語コンプリヘンションA2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションA2	2後		1							3
			センテンス・ストラクチャ1	1前		1							20
			英語コミュニケーションB1	1前		1							24
			センテンス・ストラクチャ2	1後		1							21
			英語コミュニケーションB2	1後		1							26
			アドバンスト・コンプリヘンションB1	2前		1							9
			アドバンスト・コミュニケーションB1	2前		1							5
			アドバンスト・コンプリヘンションB2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションB2	2後		1							7
			英語コンプリヘンションC1	1前		1							7
			英語コミュニケーションC1	1前		1							2
			英語コンプリヘンションC2	1後		1							7
			英語コミュニケーションC2	1後		1							2
			アドバンスト・コンプリヘンションC1	2前		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションC1	2前		1							3
			アドバンスト・コンプリヘンションC2	2後		1							7
			アドバンスト・コミュニケーションC2	2後		1							3
			日本語表現法	1前	1								12
		情報リテラシー	情報処理	1前・後	2								4
		人間力養成	スポーツ科学	1前・後	2								9
			初年次教育	1前	1								1
			キャリアデザイン1	1前	1								1
			キャリアデザイン2	1後	1								1
			キャリアデザイン3	3前	1								1
	教養共通科目	国際理解	異文化理解	1前・後 2前	2								6
			言語と文化1	1前・後 2前	2								13
			言語と文化2	1前・後 2前	2								13
			グローバル時代の法	3前・後 4前		2							3
			国際社会論	3前・後 4前		2							3
		人間・社会・自然の理解	哲学	1前・後 2前		2							3
			倫理学	1前・後 2前		2							3
			文学と芸術	1前・後 2前		2							4
			歴史と人間	1前・後 2前		2							2
			心理学	1前・後 2前		2							1
			身体と健康の科学	1前・後 2前		2							5
			憲法と社会	1前・後 2前		2							3
			政治と社会	3前・後 4前		2							2
			経済学	3前・後 4前		2							3
			現代社会論	1前・後 2前		2							5
			科学技術史	1前・後 2前		2							2
			環境科学概論	1前・後 2前		2							4
			生命科学	3前・後 4前		2							2
			地球科学	3前・後 4前		2							3
			物理の世界と先端技術	3前・後 4前		2							8
			物質科学	3前・後 4前		2							3
		総合	課題探究セミナー	2後		2							19
			総合学際科目	2後		2							17
	教養特別科目		イングリッシュアクティブラーニング1	3前		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング2	3後		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング3	3前・後 4前・後		1							2
			スポーツアクティブラーニング	3前・後 4前・後		2							5
			ソーシャルアクティブラーニング	1・2・3・4		1							1
			国際インターン	1・2・3・4		1							1
			国内インターン	1・2・3・4		1							1
			ボランティア	1・2・3・4		1							1
			総合科学特論	4前・後		2							5

【平成２９年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	教養基礎科目	コミュニケーションスキル	ステップアップ・イングリッシュ1	1前		1							13
			英語コミュニケーションA1	1前		1							15
			ステップアップ・イングリッシュ2	1後		1							12
			英語コミュニケーションA2	1後		1							19
			英語コンプリヘンションA1	2前		1							15
			アドバンスト・コミュニケーションA1	2前		1							13
			英語コンプリヘンションA2	2後		1							14
			アドバンスト・コミュニケーションA2	2後		1							13
			センテンス・ストラクチャ1	1前		1							19
			英語コミュニケーションB1	1前		1							22
			センテンス・ストラクチャ2	1後		1							19
			英語コミュニケーションB2	1後		1							26
			アドバンスト・コンプリヘンションB1	2前		1							18
			アドバンスト・コミュニケーションB1	2前		1							20
			アドバンスト・コンプリヘンションB2	2後		1							19
			アドバンスト・コミュニケーションB2	2後		1							15
			英語コンプリヘンションC1	1前		1							7
			英語コミュニケーションC1	1前		1							2
			英語コンプリヘンションC2	1後		1							7
			英語コミュニケーションC2	1後		1							2
			アドバンスト・コンプリヘンションC1	2前		1							8
			アドバンスト・コミュニケーションC1	2前		1							4
			アドバンスト・コンプリヘンションC2	2後		1							5
			アドバンスト・コミュニケーションC2	2後		1							4
			日本語表現法	1前	1								14
		情報リテラシー	情報処理	1前・後	2								4
		人間力養成	スポーツ科学	1前・後	2								9
			初年次教育	1前	1								1
			キャリアデザイン1	1前	1								1
			キャリアデザイン2	1後	1								1
			キャリアデザイン3	3前	1								1
	教養共通科目	国際理解	異文化理解	1前・後 2前	2								11
			言語と文化1	1前・後 2前	2								13
			言語と文化2	1前・後 2前	2								13
			グローバル時代の法	3前・後 4前		2							3
			国際社会論	3前・後 4前		2							3
		人間・社会・自然の理解	哲学	1前・後 2前		2							3
			倫理学	1前・後 2前		2							3
			文学と芸術	1前・後 2前		2							3
			歴史と人間	1前・後 2前		2							2
			心理学	1前・後 2前		2							2
			身体と健康の科学	1前・後 2前		2							4
			憲法と社会	1前・後 2前		2							3
			政治と社会	3前・後 4前		2							3
			経済学	3前・後 4前		2							3
			現代社会論	1前・後 2前		2							3
			科学技術史	1前・後 2前		2							2
			環境科学概論	1前・後 2前		2							4
			生命科学	3前・後 4前		2							2
			地球科学	3前・後 4前		2							3
			物理の世界と先端技術	3前・後 4前		2							8
			物質科学	3前・後 4前		2							3
		総合	課題探究セミナー	2後		2							22
			総合学際科目	2後		2							11
	教養特別科目		イングリッシュアクティブラーニング1	3前		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング2	3後		1							2
			イングリッシュアクティブラーニング3	3前・後 4前・後		1							2
			スポーツアクティブラーニング	3前・後 4前・後		2							5
			ソーシャルアクティブラーニング	1・2・3・4		1							1
			国際インターン	1・2・3・4		1							1
			国内インターン	1・2・3・4		1							1
			ボランティア	1・2・3・4		1							1
			総合科学特論	4前・後		2							5

【平成２８年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	専門基礎科目	数学基礎	1前		2							2
		基礎統計学	1後		2							2
		物理学基礎	1前		2							2
		物理学実験	*9.*10		2							5
		化学基礎	1前		2							2
		化学実験	*9.*10		2							5
		情報活用及び演習	1後	2			1	1				
		創造工学基礎演習1	1前	2			1	1		1		
		創造工学基礎演習2	1後	2			3	1				
	専門基幹科目	デザイン概論	1前	2			4	1		1		
		デザイン基礎1	1前	2			2					
		デザイン史	1後	2			1	1				
		デザイン基礎2	1後	2			1					
		製品デザイン基礎	2前		2		3					
		インテリアデザイン基礎	2前		2		1	2		1		1
		人とデザイン1	2前		2		1					
		生活とデザイン	2前		2		2					
		インテリア計画	2前		2		2					
		デザインスキル演習1	2前	1			1					
		人とデザイン2	2後		2		1	1				
		空間とデザイン	2後		2		1	1				
		デザインスキル演習2	2後	1				2		1		
		デザインプレゼンテーション	3前	1			2					
		産業とデザイン	3前		2		1					
		情報とデザイン	3前		2		1					
		技術とデザイン	3後		2							1
		材料とデザイン	4前		2							1
		社会とデザイン	4前		2			1				
		環境とデザイン	3後		2							1
	専門展開科目	創造デザイン基礎	2前	2				2				
		工学デザイン基礎	2前	2			3					
		創造デザイン論及び演習	2後	4			2					
		工学デザイン論及び演習	2後	4			3					
		インテリア設計	2後		2		2	1		1		1
		ソーシャルデザイン論及び演習	3前		4		1	2		1		
		インテリアデザイン論及び演習	3前		4		1	1		1		1
		構造力学及び演習	3前		4							1
		デジタルデザイン論及び演習	3後		4		1	1				
		プロダクトデザイン論及び演習	3前		4		3					
		ディスプレイデザイン論及び演習	3後		4		1					
		インテリア施工	4前		2							1
		専門特別講義1	4前		2							1
		デザイン学外実習	3後、4前		1		1					
		ゼミナール1	3後	2			8	3		1		
		ゼミナール2	4前	2			8	3		1		
		卒業研究	4通	5			8	3		1		

【平成２９年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目	専門基礎科目	数学基礎	1前		2							2
		基礎統計学	1後		2							2
		物理学基礎	1前		2							2
		物理学実験	*9.*10		2							7
		化学基礎	1前		2							2
		化学実験	*9.*10		2							9
		情報活用及び演習	1後	2			1	1				
		創造工学基礎演習1	1前	2			2			1		
		創造工学基礎演習2	1後	2			4					
	専門基幹科目	デザイン概論	1前	2			4	1		1		
		デザイン基礎1	1前	2			2					
		デザイン史	1後	2			3					
		デザイン基礎2	1後	2			2					
		製品デザイン基礎	2前		2		3					
		インテリアデザイン基礎	2前		2			1		1		1
		人とデザイン1	2前		2		1					
		生活とデザイン	2前		2		2					
		インテリア計画	2前		2		2					
		デザインスキル演習1	2前	1			2					
		人とデザイン2	2後		2		1	1				
		空間とデザイン	2後		2		2					
		デザインスキル演習2	2後	1				2		1		
		デザインプレゼンテーション	3前	1			2					
		産業とデザイン	3前		2		1					
		情報とデザイン	3前		2		1					
		技術とデザイン	3後		2							1
		材料とデザイン	4前		2							1
		社会とデザイン	4前		2			1				
		環境とデザイン	3後		2							1
	専門展開科目	創造デザイン基礎	2前	2			1	1				
		工学デザイン基礎	2前	2			3					
		創造デザイン論及び演習	2後	4			2					
		工学デザイン論及び演習	2後	4			3					
		インテリア設計	2後		2		2	1		1		1
		ソーシャルデザイン論及び演習	3前		4		2	1		1		
		インテリアデザイン論及び演習	3前		4		1	1		1		1
		構造力学及び演習	3前		4							1
		デジタルデザイン論及び演習	3後		4		1	1				
		プロダクトデザイン論及び演習	3前		4		3					
		ディスプレイデザイン論及び演習	3後		4		1					
		インテリア施工	4前		2							1
		専門特別講義1	4前		2							1
		デザイン学外実習	3後、4前		1		1					
		ゼミナール1	3後	2			9	2		1		
		ゼミナール2	4前	2			9	2		1		
		卒業研究	4通	5			9	2		1		

（注）・　認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
・　１ページ目には認可時又は届出時と平成３０年度の表を記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、
平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除し、詰めてください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【平成２８年度】

・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「ステップアップ・イングリッシュ１」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「12」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＡ１」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「15」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「ステップアップ・イングリッシュ２」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「12」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「17」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「センテンス・ストラクチャ１」の兼任・兼担教員の配置を「6」から「20」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「24」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「センテンス・ストラクチャ２」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「24」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「26」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「2」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＣ２」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「2」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「日本語表現法」の兼任・兼担教員の配置を「10」から「12」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「情報処理」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「言語と文化１」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「13」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「言語と文化２」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「13」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「環境科学概論」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。
・演習内容の充実を図るため、「化学実験」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「5」に変更した。
・演習内容の充実を図るため、「創造工学基礎演習1」の専任教員の配置を「助教0」から「助教1」に追加した。
・演習内容の充実を図るため、「創造工学基礎演習2」の専任教員の配置を「准教授0」から「准教授1」に追加した。
・理解力を深めるため、「デザイン概論」の専任教員の配置を「助教0」から「助教1」に追加した。
・理解力を深めるため、「インテリアデザイン基礎」の専任教員の配置を「助教0」から「助教1」に追加した。
・理解力を深めるため、「デザインスキル演習2」の専任教員の配置を「助教0」から「助教1」に追加した。
・理解力を深めるため、「インテリア設計」の専任教員の配置を「助教0」から「助教1」に追加した。
・理解力を深めるため、「ソーシャルデザイン論及び演習」の専任教員の配置を「助教0」から「助教1」に追加した。
・理解力を深めるため、「インテリアデザイン論及び演習」の専任教員の配置を「助教0」から「助教1」に追加した。
・理解力を深めるため、「ゼミナール1」の専任教員の配置を「助教0」から「助教1」に追加した。
・理解力を深めるため、「ゼミナール2」の専任教員の配置を「助教0」から「助教1」に追加した。
・研究指導の充実を図るため、「卒業研究」の専任教員の配置を「助教0」から「助教1」に追加した。

【平成２９年度】

・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「ステップアップ・イングリッシュ１」の兼任・兼担教員の配置を「12」から「13」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「19」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コンプリヘンションＡ１」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「15」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＡ１」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「13」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コンプリヘンションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「14」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「13」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「センテンス・ストラクチャ１」の兼任・兼担教員の配置を「20」から「19」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「英語コミュニケーションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「24」から「22」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「センテンス・ストラクチャ２」の兼任・兼担教員の配置を「21」から「19」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「9」から「18」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「5」から「20」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「17」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「15」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「8」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＣ２」の兼任・兼担教員の配置を「7」から「5」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＣ２」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「異文化理解」の兼任・兼担教員の配置を「6」から「11」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「文学と芸術」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「3」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「心理学」の兼任・兼担教員の配置を「1」から「2」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「身体と健康の科学」の兼任・兼担教員の配置を「5」から「4」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「政治と社会」の兼任・兼担教員の配置を「2」から「3」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「現代社会論」の兼任・兼担教員の配置を「5」から「3」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「課題探究セミナー」の兼任・兼担教員の配置を「19」から「22」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「総合学際科目」の兼任・兼担教員の配置を「17」から「11」に変更した。

・理解力を深めるため、「物理学実験」の兼任・兼担教員の配置を「5」から「7」に追加した。
・理解力を深めるため、「化学実験」の兼任・兼担教員の配置を「5」から「9」に追加した。
・担当教員昇格のため、「創造工学基礎演習1」の専任教員の配置が「教授1」・「准教授1」から「教授2」に変更した。
・担当教員昇格のため、「創造工学基礎演習2」の専任教員の配置が「教授3」・「准教授1」から「教授4」に変更した。
・理解力を深めるため、「基礎機械力学」の専任教員の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更した。
・教育効果を考慮し、「デザイン概論」の科目担当者を変更した。
・理解力を深めるため、「デザイン史」の専任教員の配置を「教授1」・「准教授1」から「教授3」に追加した。
・理解力を深めるため、「デザイン史2」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」に追加した。
・教育効果を考慮し、「インテリアデザイン基礎」の科目担当者を「教授1」・「准教授2」から「准教授1」へ変更した。
・理解力を深めるため、「デザインスキル演習1」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」に追加した。
・担当教員昇格のため、「空間とデザイン」の専任教員の配置が「教授1」・「准教授1」から「教授2」に変更した。
・担当教員昇格のため、「創造デザイン基礎」の専任教員の配置が「准教授2」から「教授1」・「准教授1」に変更した。
・教育効果を考慮し、「インテリア設計」の科目担当者を変更した。
・担当教員昇格のため、「ソーシャルデザイン論及び演習」の専任教員の配置が「教授1」・「准教授2」から「教授2」・「准教授1」に変更した。
・担当教員昇格のため、「ゼミナール1」の専任教員の配置が「教授8」・「准教授3」から「教授9」・「准教授2」に変更した。
・担当教員昇格のため、「ゼミナール2」の専任教員の配置が「教授8」・「准教授3」から「教授9」・「准教授2」に変更した。
・担当教員昇格のため、「卒業研究」の専任教員の配置が「教授8」・「准教授3」から「教授9」・「准教授2」に変更した。

【平成３０年度】

・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「ステップアップ・イングリッシュ１」の兼任・兼担教員の配置を「13」から「15」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「ステップアップ・イングリッシュ２」の兼任・兼担教員の配置を「12」から「11」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＡ１」の兼任・兼担教員の配置を「13」から「14」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＡ２」の兼任・兼担教員の配置を「13」から「14」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「センテンス・ストラクチャ１」の兼任・兼担教員の配置を「19」から「16」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「センテンス・ストラクチャ２」の兼任・兼担教員の配置を「19」から「21」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「26」から「28」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「18」から「20」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「アドバンスト・コミュニケーションＢ１」の兼任・兼担教員の配置を「20」から「21」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「17」から「16」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「アドバンスト・コミュニケーションＢ２」の兼任・兼担教員の配置を「15」から「14」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「英語コミュニケーションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「2」から「4」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「アドバンスト・コンプリヘンションＣ１」の兼任・兼担教員の配置を「8」から「6」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数減少のため、「アドバンスト・コミュニケーションＣ２」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「3」に変更した。
・教育効果を考慮し，「キャリアデザイン3」の兼任・兼担教員の配置を「1」から「0」に変更し，専任教員の配置を教授「0」から「1」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「異文化理解」の兼任・兼担教員の配置を「11」から「12」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「国際社会論」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「6」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「身体と健康の科学」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「6」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「現代社会論」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「4」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「環境科学概論」の兼任・兼担教員の配置を「4」から「5」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「物理の世界と先端技術」の兼任・兼担教員の配置を「8」から「5」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「物質科学」の兼任・兼担教員の配置を「3」から「2」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「課題探究セミナー」の兼任・兼担教員の配置を「22」から「23」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数増加のため、「総合学際科目」の兼任・兼担教員の配置を「11」から「13」に変更した。
・全学共通科目で開講しており、クラス数減少のため、「イングリッシュアクティブラーニング３」の兼任・兼担教員の配置を「2」から「1」に変更した。
・教育効果を考慮し、「スポーツアクティブラーニング」の兼任・兼担教員の配置を「5」から「14」に変更した。
・習熟度別に開講しており、クラス数増加のため、「数学基礎」の兼任・兼担教員の配置を「2」から「3」に変更した。
・理解力を深めるため、「物理学実験」の配置を兼任・兼担「7」から「准教授1」・「兼任・兼担3」に変更した。
・理解力を深めるため、「化学実験」の配置を兼任・兼担「9」から「教授1」・「准教授2」・「助教1」・「兼任・兼担3」に変更した。
・教育効果を考慮し、「デザイン概論」の科目担当者を「教授4」・「准教授1」・「助教1」から「准教授2」へ変更した。
・教育効果を考慮し、「デザインスキル演習1」の科目担当者を「教授2」から「教授1」へ変更した。
・演習内容の充実を図るため、「ディスプレイデザイン論及び演習」の専任教員の配置を「教授1」から「教授1」・「助教1」に追加した。
・理解力を深めるため、「デザインプレゼンテーション」の専任教員の配置を「教授2」から「教授3」に変更した。
・教育効果を考慮し、「デザイン学外実習」の科目担当者を変更した。

（注）・　変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
　　変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
　　・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
　　・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、
　　平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
27 科目	82 科目	0 科目	109 科目	27 科目 ［０］	82 科目 ［０］	0 科目 ［０］	109 科目 ［０］	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［　］内に、設置時の計画からの増減を
　　記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2			該当なし			
3						

（注）・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2			該当なし			
3						

（注）・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{0}{109} = 0\%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区　　分		内　　容				備考
(1)	区　　分	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	茜浜運動場 ・新習志野校舎より徒歩5分（約600m） ・津田沼校舎よりバス15分（約4km）
校地等	校舎敷地	157,062.46 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	157,062.46 ㎡	
	運動場用地	253,310.00 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	253,310.00 ㎡	千種校地 ・津田沼，新習志野両校舎よりバス約40分（直線約8km）
	小　　計	410,372.46 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	410,372.46 ㎡	
	その他	77,627.40 ㎡ ~~77,190.40 ㎡~~	0 ㎡	0 ㎡	77,627.40 ㎡ ~~77,190.40 ㎡~~	飯岡校地の土地地籍の更生・再測量に伴う変更（H28）
	合　　計	487,999.86 ㎡ ~~487,562.86 ㎡~~	0 ㎡	0 ㎡	487,999.86 ㎡ ~~487,562.86 ㎡~~	
(2) 校舎		専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	
		141,277.96 ㎡ ~~141,326.55 ㎡~~ ~~142,596.95 ㎡~~ ~~142,602.53 ㎡~~	0 ㎡	0 ㎡	141,277.96 ㎡ ~~141,326.55 ㎡~~ ~~142,596.95 ㎡~~ ~~142,602.53 ㎡~~	新食堂棟の工事計画変更による数値変更(H28) 食堂棟及び購買棟の登記確定、４号館附属施設（ポンプ室）の解体、７号館の解体、実験室〔NMR（分子構造測定機器室）〕の解体、講義棟建設による数値変更（H29） 講義棟（７号館）の登記数値確定に伴う校舎面積の変更（H30）
		（141,277.96 ㎡） ~~（141,326.55 ㎡）~~ ~~（142,596.95 ㎡）~~ ~~（142,602.53 ㎡）~~	（0 ㎡）	（0 ㎡）	（141,277.96 ㎡） ~~（141,326.55 ㎡）~~ ~~（142,596.95 ㎡）~~ ~~（142,602.53 ㎡）~~	
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	
	106 室 ~~96 室~~	51 室 ~~48 室~~	316 室 ~~306 室~~	5 室 （補助職員　0 人）	0 室 （補助職員　0 人）	大学全体
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室　　数			専任教員の増加に伴う変更(H28)
	創造工学部　デザイン科学科		12 室 ~~11 室~~			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数
	創造工学部 デザイン科学科	244,922〔31,637〕 （258,244〔31,568〕） ~~（227,333〔26,477〕）~~ ~~（219,867〔25,710〕）~~ ~~（212,530〔25,153〕）~~	3,953〔1,697〕 （3,703〔1,705〕） ~~（3,660〔1,682〕）~~ ~~（3,645〔1,676〕）~~ ~~（3,953〔1,697〕）~~	3,463〔3,450〕 （4,124〔4,111〕） ~~（4,139〔4,125〕）~~ ~~（3,470〔3,457〕）~~ ~~（3,463〔3,450〕）~~	2,760 3,442 ~~（2,387）~~ ~~（2,576）~~ ~~（2,600）~~	0 （　0　）	0 （　0　）	
	計	244,922〔31,637〕 （258,244〔31,568〕） ~~（227,333〔26,477〕）~~ ~~（219,867〔25,710〕）~~ ~~（212,530〔25,153〕）~~	3,953〔1,697〕 （3,703〔1,705〕） ~~（3,660〔1,682〕）~~ ~~（3,645〔1,676〕）~~ ~~（3,953〔1,697〕）~~	3,463〔3,450〕 （4,124〔4,111〕） ~~（4,139〔4,125〕）~~ ~~（3,470〔3,457〕）~~ ~~（3,463〔3,450〕）~~	2,760 3,442 ~~（2,387）~~ ~~（2,576）~~ ~~（2,600）~~	0 （　0　）	0 （　0　）	
(6) 図書館	面　　積	閲覧座席数		収納可能冊数		
	4,707 ㎡	962 ~~1,117~~ ~~1,028~~		323,375 ~~328,175~~ ~~317,750~~ ~~316,000~~		館内を整理したことによる収納可能冊数の増加（H28） 設備拡充による閲覧座席数及び収納可能冊数の増加（H29） 図書スペースの一部を用途変更したことによる閲覧座席数の減少（H30）

<table>
<tr><td rowspan="2">(7) 体　育　館</td><td>面　積</td><td colspan="4">体育館以外のスポーツ施設の概要</td><td rowspan="2">体育館の登記確定による数値変更（H29）</td></tr>
<tr><td>3,657.47 ㎡
~~3,674.79 ㎡~~</td><td colspan="2">武道館・屋内練習場・野球場</td><td colspan="2">陸上競技場・ﾗｸﾞﾋﾞｰｻｯｶｰ場</td></tr>
<tr><td rowspan="6">(8)
経費の見積り及び維持方法の概要</td><td rowspan="3">経費の見積り</td><td>区　分</td><td>開設年度</td><td>完成年度</td><td>区　分</td><td>開設前年度</td><td>開設年度</td><td>完成年度</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>教員１人当り研究費等</td><td>1,100 千円</td><td>1,100 千円</td><td>図書購入費</td><td>6,700 千円</td><td>6,700 千円</td><td>6,700 千円</td></tr>
<tr><td>共同研究費等</td><td>5,800 千円</td><td>5,800 千円</td><td>設備購入費</td><td>12,100 千円</td><td>12,100 千円</td><td>12,100 千円</td></tr>
<tr><td rowspan="2">学生１人当り
納付金</td><td>第１年次</td><td>第２年次</td><td>第３年次</td><td>第４年次</td><td>第５年次</td><td>第６年次</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>1,350 千円</td><td>1,380 千円</td><td>1,410 千円</td><td>1,440 千円</td><td>－　千円</td><td>－　千円</td></tr>
<tr><td colspan="2">学生納付金以外の維持方法の概要</td><td colspan="5">手数料収入、資産運用収入等により維持する。</td></tr>
</table>

（注）・　設置時の計画を，申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(5)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成３０年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（30）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	千葉工業大学								備　考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
工学部									
機械工学科	4	140	－	560	学士 （工学）	1.13	平成28年度	第1・2年次　新習志野校舎 千葉県習志野市芝園2丁目1番1号 第3・4年次　津田沼校舎 千葉県習志野市津田沼2丁目17番1号	
機械電子創成工学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.19	平成28年度	同上	
先端材料工学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.21	平成28年度	同上	
電気電子工学科	4	140	－	560	学士 （工学）	1.15	平成28年度	同上	
情報通信システム工学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.25	平成28年度	同上	
応用化学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.15	平成28年度	同上	
機械サイエンス学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成28年より学生募集停止
電気電子情報工学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成28年より学生募集停止
生命環境科学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成28年より学生募集停止
建築都市環境学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成28年より学生募集停止
デザイン科学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成15年度	同上	平成28年より学生募集停止
未来ロボティクス学科	4	－	－	－	学士 （工学）	－	平成18年度	同上	平成28年より学生募集停止
創造工学部									
建築学科	4	140	－	560	学士 （工学）	1.16	平成28年度	同上	
都市環境工学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.17	平成28年度	同上	
デザイン科学科	4	120	－	480	学士 （工学）	1.21	平成28年度	同上	
先進工学部									
未来ロボティクス学科	4	120	－	480	学士 （工学）	1.15	平成28年度	同上	
生命科学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.11	平成28年度	同上	
知能メディア工学科	4	110	－	440	学士 （工学）	1.23	平成28年度	同上	
情報科学部									
情報工学科	4	140	－	560	学士 （情報科学）	1.13	平成13年度	同上	
情報ネットワーク学科	4	140	－	560	学士 （情報科学）	1.18	平成13年度	同上	
社会システム科学部									
経営情報科学科	4	110	－	440	学士 （経営情報科学）	1.20	平成13年度	同上	
プロジェクトマネジメント学科	4	110	－	440	学士 （ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ）	1.14	平成13年度	同上	
金融・経営リスク科学科	4	60	－	240	学士 （リスク科学）	1.17	平成21年度	同上	

大学の名称	千葉工業大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
工学研究科									
機械サイエンス専攻　博士前期課程	2	80	－	160	修士（工学）	0.70	平成16年度	千葉県習志野市津田沼2丁目17番1号	
電気電子情報工学専攻　博士前期課程	2	70	－	140	修士（工学）	0.71	平成16年度	同上	
生命環境科学専攻　博士前期課程	2	80	－	160	修士（工学）	0.54	平成16年度	同上	
建築都市環境学専攻　博士前期課程	2	80	－	160	修士（工学）	0.40	平成16年度	同上	
デザイン科学専攻　博士前期課程	2	40	－	80	修士（工学）	0.53	平成16年度	同上	
未来ロボティクス専攻　修士課程	2	30	－	60	修士（工学）	1.28	平成21年度	同上	
工学専攻　博士後期課程	3	24	－	72	博士（工学）	0.37	平成16年度	同上	
情報科学研究科									
情報科学専攻　博士前期課程	2	70	－	140	修士（工学）	0.33	平成16年度	同上	
情報科学専攻　博士後期課程	3	4	－	12	博士（工学）	0.00	平成16年度	同上	
社会システム科学研究科									
マネジメント工学専攻　博士前期課程	2	40	－	80	修士（工学）	0.26	平成16年度	同上	
マネジメント工学専攻　博士後期課程	3	2	－	6	博士（工学）	1.16	平成16年度	同上	

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），
大学院（専攻）及び短期大学（学科）（ＡＣ対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，
平成３０年５月１日現在の上記項目の情報を記入してください。
・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている
場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上
の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
・ＡＣ対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の
平均の小数点以下第２位まで（小数点以下第３位を切り捨て）を記入してください。
・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，
「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

６　留意事項等に対する履行状況等

区　　分	留　意　事　項　等	履　行　状　況	未履行事項についての実施計画
設　置　時 （〇〇年〇〇月）			
設置計画履行状況調　査　時 （△△年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （△△年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （△△年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （□□年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （□□年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （●●年２月）			
設置計画履行状況調　査　時 （●●年２月）			

該当なし

（注）・　「設置時」には，当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（　　）書きで付記してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに，付された意見に対する履行状況等について，具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。

・　「履行状況」では，履行途中であれば「未履行」，履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」の（年月）には，調査結果を公表した月（通常２月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7　その他全般的事項

＜創造工学部　デザイン科学科＞

（1） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況，今後の見通しなど
該当なし	該当なし

（注）・　1～6の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（2） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制
ａ　委員会の設置状況
ＦＤ委員会　（関係規程：千葉工業大学ＦＤ委員会規程）
ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
ＦＤ委員会（構成:委員長・委員長の指名する専任教員若干名・学生センター部長・学生センター教務課長）は，原則毎月1回以上開催し，全ての開催について委員長を除く３分の２以上の委員が出席している。
ｃ　委員会の審議事項等
(1) ＦＤ推進のための企画及び実施に関する事項
(2) ＦＤに関する報告書等の作成に関する事項
(3) 学長から諮問された事項
(4) その他ＦＤの推進に関する事項
②　実施状況
ａ　実施内容
・　授業アンケート実施及び公開
・　授業点検書
・　ＦＤフォーラム
・　授業公開
ｂ　実施方法
・　授業アンケート：全授業を対象に受講学生に対して各学期末に実施し，高評価の教員に対しグッドレクチャー賞を表彰し，前期及び後期の結果を総合しベストティーチャー賞を表彰している。
・　授業点検書：全授業を対象に担当教員が各学期終了後に作成している。
・　ＦＤフォーラム：講演会，ポスターセッションなどを実施している。
・　授業公開：授業アンケートにより高評価の授業について授業公開を実施している。
ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）
・　ＦＤフォーラム（講演会）：「新テスト（大学入学共通テスト）に移行するにあたって、今後の大学を取り巻く環境」（参加者数153名）
・　ＦＤフォーラム（ポスターセッション）：発表件数16件（参加者数168名）
・　授業公開：前期10科目（平成29年度参加者数22名）後期９科目（参加者数32名）
・　各種研修会の実施：ＦＤラボ「ポートフォリオとルーブリックの理解」
ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
・　各教員が授業内容，方法を改善するために授業点検書を作成し，ＦＤ委員会に提出している。
委員会では，その分析結果を教員および学生に対して，学内のポータルサイトを通じて，授業点検書の要点について公開をしている。
③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況
ａ　実施の有無及び実施時期
・　全授業を対象に受講学生に対して各学期末に実施している。
ｂ　教員や学生への公開状況，方法等
・　教員には，教授会で報告し，学内の教職員情報サイトで公開している。
・　学生には，学内のポータルサイトを通じて，アンケート結果の一部を公開している。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的の達成にむけて、開設初年度は、組織的な学生募集により当初計画通りの入学者選抜試験を実施し、入学定員120人に対して入学者139人、開設２年目である平成29年度は158人、開設３年目である平成30年度は143人を受入れた。
また、設置の趣旨に掲げた教育研究上の目的を達成するため、設置計画に基づく授業科目（教養基礎科目31科目、教養共通科目23科目、教養特別科目8科目、専門科目40科目）を開設するとともに、当該科目を担当する教員（専任12人、兼担56人、兼任91人）の採用及び発令を行った。
施設設備の整備計画は、平成29年度に３月下旬に新習志野校舎の学生厚生施設・体育施設を当初計画通り竣工し、設置計画に基づく整備を行った。
管理運営については、教授会をはじめとする各種委員会等、教学面における管理運営体制の下、教育研究活動の水準の一層の向上に努めている。

② 自己点検・評価報告書

ａ 公表（予定）時期

・平成29年度に実施した自己点検・評価を平成30年３月に公表

ｂ 公表方法

・大学ホームページ上に公開（平成30年３月）

③ 認証評価を受ける計画

・平成26年度に（財）日本高等教育評価機関の評価を受審し，認定を受けた。
・平成32年度に（財）日本高等教育評価機関の評価を受審する予定。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお，「② 自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（4） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

ａ ホームページに公表の有無 （ 有 ・ 無 ）

ｂ 公表時期（未公表の場合は予定時期） （ 平成30年5月31日 ）

（注）・ 「ａ ホームページに公表（予定）有無」には，５月１日時点で公表している場合，もしくは，今後公表する予定の場合は，「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は，「無」にマルを記入してください。
・ 「ｂ 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には，「ａ ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ，時期を記入してください。